



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号(JL 115 - 08 - B - 06)

調査者名: 岡崎 裕之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ミクロネ シア	職種 環境教育 (コード 6503)	○新規 ●交替 5 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Environmental Education			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 1120000000006 プロジェクト名
 廃棄物対策改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コスラエ州政府 (受入機関名)(英語) Kosrae State of Government
	2) 配属先名 (日本語) コスラエ州資源管理委員会 (英語) KIRMA (Kosrae Island Resource Management Authority)
	3) 任地 コスラエ州トフォル 首都(パリキール)から 東 方向 500 Km 主要都市(トフォル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コスラエ州における自然資源の保護及び活用を監視する機関。年間予算約24万ドル。主な事業内容は①環境への悪影響を軽減させるための環境影響評価、②環境に関する啓発活動、③廃棄物の運営や汚染管理などの環境改善、である。年間事業予算は約24万ドル。スタッフは約18名で、ピースコーボランティアが1名派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同州は22の河川があり年間平均降雨量5000mmの水の豊かな島であり、水資源の有効活用と保全が重要なテーマとなっている。前任者はKIRMAの環境アセスメント・許可部門に所属し、河川の水質を調査・分析した上で、コミュニティーに対して家庭内養豚場の排水タンク設置推奨や生活排水による河川の汚染状況を警告するなどの啓発活動を行っている。今後は沿岸水域の水質検査を行い、養殖に適した水域の調査やマングローブ・珊瑚礁の保全状況の調査も計画。また、現在は病院内の検査室で水質検査を行っているが、今後KIRMAのラボラトリーが建設される予定であり、後任はその運営・管理に携わることが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. コスラエ州の水源の水質調査実施、データ分析を支援する。 2. 水質調査・データ分析などの技術をカウンターパートに移転する。 3. 地域住民に対する水源管理の重要性に関する啓発活動の実施を支援する。 4. ラボラトリーの運営・管理に対する助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows XP)、プリンター、FAX、コピー機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ダイレクター : 40代男性 カウンターパート: 30代男性、水質検査の基礎知識有り 同僚 : 18名(うちピースコーボランティア1名)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 短大卒	学歴理由: 配属先の要請による	
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 水質検査の基礎知識が必要とされるため	
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯海洋性) 気温(30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 136 - 08 - B - 06)	調査者名: 大町 敏行
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 6503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バヌアツ	職種 環境教育	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Environmental Education			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 1360000000008 プロジェクト名 沿岸資源管理プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 内務省
(受入機関名)(英語) Ministry of Internal affair

2) 配属先名 (日本語) マランパ州政府事務所
(英語) Malampa Prvincial Government Council

3) 任地 マランパ州マレクラ島ラカトロ市
首都(ポートビラ市)から 北西 方向 200 Km
主要都市(ポートビラ市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
マランパ州政府事務所に所属し、NGO、“Amal Krab-bay Tabu Eria(AKTE)”の活動支援を行う。州政府事務所の予算は年間5千万円程度、職員総数は34名である。同NGOは11の村落の地域住民が協力してマレクラ島のマングローブ林のクラブベイ地区の禁漁区の管理運営を行っている。州政府事務所とともに水産局、林野局とも連携し活動支援している。水産局には継続してJOCVが派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同禁漁区は2002年に設定されたが、禁漁区の合意形成、住民組織化等の活動経緯の中で水産局に派遣された歴代JOCVの活動が大いに関与している。コミッティー運営の安定化が進んだことから同NGOの活動基盤の充実、自立発展性の強化を目的とし、環境教育に特化したボランティアを要請することとなった。同NGOは住民主体による資源管理のモデルケースとして注目もされている。禁漁区の持続的運営には資源調査など活動資金を必要とするものもあり、禁漁区を利用したエコツアーを企画し、収入を得る活動もパイロット的に行われている。しかし、住民側のみの努力では知識や企画力、調整力に欠ける面も多く、ボランティアの要請となる。

2) 期待される具体的業務内容
*クラブベイ地域住民への環境教育: 大人を対象としたコミニティーへのアプローチ、同地域にある2つのプライマリースクール(教員数約7名×2)、2つのシニアスクール(教員数約10名×2)を対象とした環境教育の実践。
*エコツアー計画の企画と実践: 禁漁区内にて、ブッシュウォーキングやカヌーツアー、シュノーケリングなど環境に影響を与えない規模のツアーを企画し、観光客を誘致し活動資金の収入に繋げる。
*マングローブの植林: バヌアツ国内在住の専門家等と連携し、適正種や植樹法などを検討。中長期的な植林計画の企画、実践を行う。 *資源管調査: 有識者の助言のもと住民とともに資源データの収集、管理を行う。
*同NGOのキーパーソンとして、州政府事務所、水産局、林野局やその他関連組織との調整を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
住居兼プロジェクトサイト事務所: 関連村落の一つリングラック村(ラカトロ市から単車で20分、電気無し)
ラカトロ市内活動拠点: 水産局及び州政府事務所(事務機器、電話、電気、水道、インターネット可)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
NGOスタッフ: 20代から50代のリーダー的農家・漁師18名
州政府事務所: 企画課長、30代男性 1名
水産局: 50代男性 1名
林野局: 30~50代 男性2名 女性1名

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ その他
(ビシュラマ語)

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性	性別理由: 夜這いなど土着文化が根強く残る地域のため。
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 環境教育を実践するための知識が必要。 経験理由:
・小型自動二輪以上	理由: 業務上、単車の運転が必要となるため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			

概地況 気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(□安定 □不安定 ☑なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 215 - 08 - B - 01)

調査者名: 薄井 祐美子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コスタ リ カ	職種 環境教育 (コード 6503)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Environmental Education			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 2150000000002 プロジェクト名
 地域(経済)開発につながる環境保全活動の実践

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カルタゴ市役所 (受入機関名)(英語) Municipal Office of Cartago City
	2) 配属先名 (日本語) 環境オフィス (英語) Environment office
	3) 任地 カルタゴ県カルタゴ市 首都(サンホセ県サンホセ市)から 南東 方向 10 Km 主要都市(サンホセ県サンホセ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 40 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カルタゴ市は1564年のスペインによる植民地時代から、独立後の1823年まで国家の首都として栄え、その後も首都サンホセに次ぐ主要都市として443年の歴史を誇っている。人口約13万人を抱え、市民の生活の質の向上と現代的で持続的な地域開発を推進している。近年問題が深刻化している廃棄物処理対策として、「環境オフィス」が市長室直下に設立され、「固形廃棄物総合処理プロジェクト」が進められている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 急激なゴミの増加に対し、行政のゴミ処理能力が限界に到達しており、家庭におけるゴミの削減と再利用意識の啓蒙が急務となっている。その為カルタゴ市では「固形廃棄物総合処理プロジェクト」を立ち上げ、行政側の廃棄物処理能力の向上(分別ゴミ集積所の運営)と住民のゴミに対する意識改革(分別と再利用)を進めている。H18年度2次隊員が同市内にあるコスタリカ工科大学環境保全センターに所属し、住民への環境教育を実施しているが、今回カルタゴ市役所が更なる効果を求めて、その活動を引き継ぐ事となった。同市から既に2名が日本の技術研修に参加しており、更なる日本の知識・技術の移転を切望していることから今回の要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 分別ゴミ集積センターへの助言 - 現状調査と改善点指摘(分別方法、分別ゴミの収集方法、収集経路等) - 収集・分別に関わるスタッフへの講習会実施 - 分別品目の追加と具体化(現在の品目:紙、ガラス、アルミニウム、ダンボール、プラスチック、紙パック) ※コスタリカ工科大学(TEC)と国立職能センター(INA)の協力を得て活動を実施 (2) 地域へのゴミ分別に関する啓蒙活動、環境教育の実施 - 家庭における4R(Refuse, Reduce, Reuse, Recycle)の普及
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所、机・椅子、パソコン、プリンター、他事務用品一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚1: 女性24歳生物学(学士)、 同僚2: 女性25歳地理学(学士)、同僚他2名(男1、女1) リサイクル品集積センタースタッフ、TEC教授、INAスタッフ	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚と同等の学歴程度
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 同僚と同等の経験程度
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯高原性気候) 気温(25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 215 - 08- B - 02)

調査者名: 薄井 祐美子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 環境教育 (コード 6503) 指導科目 職種(英) Environmental Education 指導科目(英)	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 1 2 21 / 2 3 /	年 月 から
プログラム番号・名 2150000000002 プロジェクト名 地域(経済)開発につながる環境保全活動の実践					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) サンホセ市役所 (受入機関名)(英語) Municipal Office of San Jose City				
	2) 配属先名 (日本語) 環境公園 (英語) Environmental Park				
	3) 任地 サンホセ県サンホセ市 首都(サンホセ県サンホセ市(中心地))から 南 方向 1 Km 主要都市(サンホセ県サンホセ市(中心地))までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンホセ市は人口34万人を抱えるコスタリカ最大の都市である。経済、社会、文化分野における持続的な開発を指向、「生活の質」「地域社会機能」「市政制度」を重要テーマに掲げ、それぞれの発展を目指している。環境公園はAulaVerdeAbierta(緑の開放教室)を設け、市民が自然環境へ敬意を払う社会文化の構築を目指して、様々な環境教育に関する講習会を実施し、多くの訪問者を受け入れている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 急激な人口増加に伴う固形廃棄物の増大が大きな社会問題となっているサンホセ市で、現在市役所が主体となって『サンホセ市リサイクルプログラム』と称したリサイクル普及促進活動が始まっている。アティージョ地区に建築が予定されているリサイクルセンターの稼働を前に、家庭ごみ分別の大元をなす市民に対し、「分別・再利用」の意識を植え付ける必要がある為、地域NGOなどと協力し、地道な活動を行っている。しかし専門知識・技術が不足しており、ゴミ分別やリサイクル文化が浸透している日本の協力が必要であるとの声が強かったことから、今回の要請があがる。				
	2) 期待される具体的業務内容 サンホセ市アティージョ地区において、リサイクルセンターの建築が予定されている。リサイクルセンター稼働を前に、地域住民に対しゴミ削減と分別を促す環境教育を実施する。 (1)アティージョ地区の住民・学校・商店を対象としたリサイクル普及・促進の為の講習会実施 (2)分別ゴミ購入業者とのネットワーク作り、及び調整 (3)プロジェクト普及計画と情報提供・宣伝方法の策定 (4)センター内に設置される予定の教室で環境教育を実施(4R: Refuse, Reduce, Reuse, Recycleの啓発、森林・動植物などの自然保護、河川の水源・水質保護など循環型社会の相関理解等)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所、事務用品一式、共有パソコン・プリンターなど				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境公園『サンホセ市リサイクルプログラム』担当者 サンホセ市アティージョ地区NGO関係者		5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 大卒 業務関連分野		学歴理由: 同僚と同等の学歴程度		
	・経験 実務経験 2年以上		経験理由: 同僚と同等の経験程度		
	理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地 況域	気候(熱帯高原性気候) 気温(25℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 11 日

要請番号(JL 233 - 08 - B - 02)

調査者名:小野 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
グアテ マ ラ	職種 環境教育 (コード 6503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 21 / 1	年 月 から
	職種(英) Environmental Education			2 21 / 2	
指導科目(英)	3 21 / 3				

プログラム番号・名 2330000000010 プロジェクト名
 環境管理プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府企画庁 (受入機関名)(英語) SEGEPLAN
	2) 配属先名 (日本語) フンダエコ財団 (英語) Foundation Ecology and Conservation
	3) 任地 プエルトバリオス 首都(グアテマラ市)から 北東 方向 320 Km 主要都市(グアテマラ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 欧米の援助等を含め、年間予算は約800万円あり、プエルトバリオス市の郊外に事務所を構えている。その周辺の自然保護地域の環境保護及び地域住民の生活向上プロジェクトを実施している。欧米からのボランティア受け入れ経験はあるが、JICAボランティアの受け入れは初めてである。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自然保護とその拡大を目的としたNGO団体で、これまでオランダ、ノルウェー等の援助を受けて活動を展開している。また、欧米各国のボランティアを短期間受け入れた経験はあるが2年間という長期間のボランティアを受け入れることの有効性や更なる効果を考慮し、本要請に至った。また、近隣地域でのJOCVの活動に対して高い評価を得ていることを周知している状況も要請理由のひとつになっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 サンヒル自然保護区で団体のリーダー達と行動を共にしながら、下記の内容の活動を行う。 ① 周辺の集落住民の啓発活動を行う。 ② 近隣の学校を訪問し、環境教育の啓蒙を図る。 ③ サンヒル自然公園の広報及び保護活動を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先責任者:30代・男性 コーディネーター:29歳・女性(カウンターパート) 指導対象者:40あるコミュニティの地域住民	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号(JL 245 - 08 - B - 06)

調査者名: 峰岸征之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 環境教育 (コード 6503) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)		○1年	2	21 / 2
			○ヶ月	3	21 / 3
プログラム番号・名 2450000000003 プロジェクト名 持続的生態系管理能力強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ベラクルス州テオセロ市役所 (受入機関名)(英語) Municipality of Teocelo in Veracruz State				
	2) 配属先名 (日本語) テオセロ市役所 エコロジー課 (英語) Department of Ecology				
	3) 任地 ベラクルス州テオセロ市 首都(メキシコシティ)から 南東 方向 400 Km 主要都市(ハラパ)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 1 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は2001年よりゴミの分別・再利用に取り組みはじめ、有機ゴミを使ったミズ堆肥での野菜栽培活動などを通じて州のコンクール入賞の実績がある。2005年からは若干の方針転換があり活動が停滞したが、2008年からゴミ分別プログラムが再開し、水環境や森林伐採問題改善など、環境保全を意識した町づくりに力を入れている。これまでのJICAの協力は協力隊員の派遣のみ。年間予算は180万ドル(約1億8千万円)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者はリサイクルクラフトの指導・販売やゴミ分別プロジェクトに関わった。また、市内35の施設(幼稚園から高校)の巡回活動を通じて環境教育教材を作成し、現在は幼稚園等で活用されている。配属先は今後「環境にやさしい市」というイメージを前面に打ち出し、環境保全の文化を市民の中に築くことを目標としている。現在小規模で行っているミズコンポストプロジェクトは、他の市長村からも注目されており、カウンターパートが州内約30の市長村に招かれ講習を行っている。ミズコンポストから液肥の採取を行うなど新たな試みも始まっており、協力隊員にそれらの側面支援が期待され、本要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・カウンターパートとなる市の職員と共に公立学校を巡回し、市が計画するゴミ分別プロジェクトの成功に向け、市民全員がプロジェクトの意図を理解し分別に協力できるよう、市民に対する環境教育の教材作成や授業実施を支援する(求められるテーマは、水質汚染・水の有効利用・森林破壊・健康な食生活など) ・配属先が行っているゴミ分別プロジェクトは「有機ゴミと無機ゴミへの分別」及び「ペットボトル、ガラス、金属、紙等のリサイクル」の2段階に分かれており、日本人ボランティアの知見を利用した更なるシステムの向上を目指す。 ・「安全な食べ物」をアピールするための「有機食品フェア」など、定期的開催されるイベントの企画・実施において市役所職員をサポートし、市民への環境教育に貢献する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン一式				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 男性2名、学士、20代~30代		5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴 大卒 学歴理由: 社会背景上、活動を行うのに必要なため				
	経験理由:				
	理由:				
理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 地 況 域	気候(熱帯気候) 気温()		25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 503 - 08 - B - 02)

調査者名: 勝矢真美

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボツワナ	職種 環境教育	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 0510000000014 プロジェクト名 農業・農村開発

1) 受入省庁名(日本語) 環境野生生物観光省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, Wildlife and Tourism

2) 配属先名 (日本語) 非政府組織 ソマレラン・ティコロホ
 (英語) NGO Somarelang Tikologo

3) 任地 ハボロネ
 首都(ハボロネ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 会員制の同NGOは、ボツワナの環境モニタリングと保護、そして国民の環境に対する意識向上をめざし、自然資源の保護と分別のある利用を促進する組織である。現在、11名のスタッフと多数のボランティアによって、環境計画・資源保護・ごみ処理の分野で地域社会への環境啓発プログラムや政策提言を実施している。年間予算は約1600万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 スタッフは環境関連や広報活動などの教育を受けた者が多いが、NGOでの経験が浅いため、プロジェクト管理運営の実践的ノウハウの習得が必要とされている。しかし同NGOには専門の知識と経験を持った人材を雇用する余裕がない。そこで、スタッフとコミュニティ・メンバーの能力強化のため、プロジェクトの企画・管理運営を支援するボランティアが求められている。現在実施中のプロジェクトは、エコ・パーク・プロジェクト、空き瓶子サイクル・プロジェクト、アーバン農業プロジェクトである。前任者は、村落開発普及員として、各プロジェクトの運営支援・ウェブサイト管理運営支援・帳簿と在庫のデータ管理支援などに従事している。

2) 期待される具体的業務内容
 他のスタッフや地元ボランティアと協力し合い、以下の活動を行う。
 (1) 『環境配慮とコミュニティ活動』を促進するプロジェクトの計画実施—企画書作成からモニタリング・評価まで。
 (2) 推進中のプロジェクトの管理運営(環境教育マテリアルの作成を含む)。
 参考までに2008年中に実施されるプロジェクトは以下のとおり。
 (i) Botswana Energy Champion:環境省との協賛で、主要都市3か所の小学校をコンテスト対象とし最も環境に配慮している学校を表彰する。同NGOは、ロゴ作成・ポスター作成・学校選出を担当。(ii) ボツワナでの環境教育を推進するためのハンドブック作成。(iii) リサイクル導入のコンサルタント事業

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務作業スペース、PC(Windows XP、Microsoft Office 2003)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常勤スタッフ数11名。20~30歳代 Executive Officer, Environmental Officer, PR & Green Shop Officer, PR Officerなど	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 大卒 業務関連分野
 経験理由: 実務経験 3年以上
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 N

概地 気候(サバンナ) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 09)

調査者名: 藤田 幹子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タンザニア	職種 環境教育 (コード 6503) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			1	21 / 1	年 月 から
				2	21 / 3	
		3	/			
プログラム番号・名 54899999999999999999		プロジェクト名				
タンザニア その他プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地域開発ジェンダー児童省 (受入機関名)(英語) Ministry of Community Development, Gender and Children					
	2) 配属先名 (日本語) ベター リビング アドバケイツ (英語) Better Living Advocates(NGO)					
	3) 任地 キリマンジャロ州サメ 首都(ダルエスサラーム)から 北西 方向 450 Km 主要都市(モシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先NGOでは2015年までに世界の貧困撲滅をめざした「ミレニアム開発目標」の達成を目指し、青少年育成、環境保全、貧困対策、公衆衛生に関し、キリマンジャロ州を管轄する行政からの協力を得て、村のリーダー研修等を通じ、村単位での支援を実施している。資金源はアメリカからの援助の10,000USD等である。 外国からのボランティアの受け入れは短期間のみで、長期間のボランティアは協力隊が初めてとなる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先があるサメ県の人口は約30万人で、街中から離れた村では貧困や情報への限られたアクセス等、村の生活環境は困難な状況におかれている。配属先では83村を対象に、各村で選出されたリーダーを対象に生活環境・貧困問題改善に関する研修を行っているが、研修後の村人へのフォローアップやモニタリング、また新たな視点からの問題提起や助言を必要としており隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・村人への公衆衛生、森林伐採防止等環境保全に関する啓蒙活動。 ・村で選出された170人のリーダーを対象に環境保全のための実践方法に関する研修の実施。 ・村を巡回し、配属先が既に実施した各種研修へのフォローアップやモニタリングを行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先共用のコンピュータ、プロジェクター、デジタルカメラ					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー(経済学者) 60代、男性 スタッフ4名 20~50代 対象者:83村の村人及び村のリーダー		5) 業務使用言語 ● スワヒリ語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	・学歴 大卒 業務関連分野		学歴理由: 配属先からの提示条件			
	・経歴 実務経験 3年以上		経歴理由: 配属先からの提示条件			
	理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N		
概 況	気候(内陸性気候) 気温(10~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)			
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)			



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 548 - 08 - B - 10)

調査者名: 藤田 幹子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タンザニア	職種 環境教育 (コード 6503)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等
	職種(英) Environmental Education			2	21 / 3	
指導科目(英)	3	/	年 月 から			

プログラム番号・名 5489999999999 プロジェクト名
 タンザニア その他プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府地方自治庁 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office, Regional Administration and Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ムトワラ・ミキンダニ市役所保健局 (英語) Mtwara/Mikindani Municipal Council, Health Department
	3) 任地 ムトワラ州ミキンダニ市 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 400 Km 主要都市(ムトワラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムトワラ・ミキンダニ市役所は、市の保健、教育、農業、土木建築等を統括する地方行政機関である。隊員の配属する保健局はこの地域の病院の管理、地域住民を対象とした保健衛生(水源保護、トイレ普及)や健康促進のための巡回指導、町の環境整備(ゴミ収集)管理を実施している。市役所の年間予算は約3億円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先となる保健局では、通常業務の他、UNICEFの援助によるプロジェクトも実施している。人材不足の側面もあるが、よりきめ細かい巡回指導やプロジェクトの遂行の必要がある。これまで3代に渡り隊員を派遣してきたが、公衆衛生の改善は住民の生活様式とも関わることから、引き続き時間をかけて住民に働きかけ意識を変えていくこと、行動変容を促すことが必要であり、後任要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域住民を対象とした保健衛生や健康促進のための巡回指導 ・町の環境整備の管理(ゴミ収集のシステム改善、清潔な水の確保等) 保健局業務は、病院業務と予防に分けられている。隊員は、このうち予防業務へ配属される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先共用のコンピュータ、プロジェクター、デジタルカメラ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Health Officer 4名 30~50代	5) 業務使用言語 ● スワヒリ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 配属先からの受け入れ条件
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 配属先からの受け入れ条件
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候() 気温() °C位	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

調査者名:長谷川 修

要請番号(JL 609 - 08 - B - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガボン	職種 環境教育 (コード 6503) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			1	21 / 1	年 月 から
				2	21 / 2	
	3	21 / 3				

プログラム番号・名 プロジェクト名
ガボン環境政策能力向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 環境・持続可能な開発・自然保護省
(受入機関名)(英語) Ministry of Environment, Sustainable Development and the Protection of Nature

2) 配属先名 (日本語) 国際野生生物保全機関イヴインド・プロジェクト
(英語) WCS (Wildlife Conservation Society) Ivindo Project

3) 任地 オグエ・イヴインド州マコク市
首都(リーブルビル市)から 東 方向 577 Km
主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
自然保護プロジェクトを展開する国際NGOで、当国では2002年の国立公園設立に深く係わり、2003年に保全プロジェクトを開始。主な活動は動植物分布調査等の資料をもとに国立公園及び同周辺部の適切な自然保護指針の関係省庁への提言、違法行為取締活動サポート、地域住民への保護啓蒙・環境教育、開発業者との持続的開発を目指した協力、エコツーリズム発展、研究者や保全管理者への研修等。他ドナーの支援あり

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
現生の熱帯林を有するガボン国立公園の存在は温暖化防止・生物多様性保全など地球環境保全に不可欠であるといえるが、国立公園の長期的で適切な保全を目指すには、地域住民の理解と協力は不可欠である。WCSは国立公園設立当時より、地域住民の生活理解のための社会経済学調査を実施しながら、保全へ向けた啓蒙活動や学校での環境教育を行ってきたが、イヴインド国立公園の場合スタッフ不足のために十全で定期的な活動に至っていない。日本の環境教育等における経験をもとに、より効果的な社会経済学調査と啓蒙・教育活動を協力・実施していくべく、今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
配属先のスタッフと協力し、以下の活動を実施する。
①イヴインド国立公園周辺部の町村を回り、地域住民の現状把握のための社会経済学的調査を継続しつつ、その資料分析をサポートし、その結果に基づいた地域住民への自然保護啓蒙活動を実施する。②同上の小中学校にて、(a)教師を対象とした自然保護、国立公園保全などに関する環境教育トレーニングと、(b)生徒を対象とした同様のテーマの環境教育授業を実施する。③同上の小中学校の教師・生徒をマコク市から遠くないイヴインド国立公園の熱帯林に招待し、熱帯林生態についての現場環境学習の機会を設ける。④国立公園周辺部に既存の、熱帯林環境保全上キーとなる伐採業者への保護啓蒙活動、その学校での環境教育を実施する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクト・マネージャー1名(男性30代)、社会経済調査・啓蒙活動スタッフ1名(男性30代)、フィールド・アシスタント2名(男性30代2名)、ドライバー1名(男性40代)。	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
学歴理由:
経験理由:
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態 N	現職教員特別参加制度
-----------------------------------	-----	---------	------------

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(22~32 ℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 618 - 08 - B - 10) 調査者名: 細田 悦子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マダガスカル	職種 環境教育 (コード 6503)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Environmental Education			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 6180000000003 プロジェクト名 環境保全及びエコツーリズム振興プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of National Education

2) 配属先名 (日本語) テンバザザ動植物公園
(英語) Tsimbazaza Botanic and Zoologic Park

3) 任地 アンタナナリボ
首都(アンタナナリボ)から 北 方向 0 Km
主要都市(アンタナナリボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同配属先は1925年に設立。8haの広大な敷地内は、国の研究機関や博物館と動物園が一緒になっており、また人々の憩いの場でもある。同公園はマダガスカルに生息し、国の定める希少な自然動植物等の研究・保護に努めている。園内に学術調査に訪れる国際研究機関も多く、日本はJICA専門家、協力隊、京大、上野動物園からのサポート実績がある。現在はアメリカの資金援助を得ている。年間予算は入園料を含み約2700万円

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
隊員は園内の動物部・教育部の職員とともに公園内の環境管理や動植物の自然保護啓発に協力する。前任者(19/2 生態調査)は園内を訪れる観客にわかりやすい展示物のアドバイスやマダガスカルにしか生息しないアイアイをはじめとする動物の飼育環境改善等を中心に活動を行っている。大使館の草の根無償資金協力によって建設された環境保全啓発センター(CFPE)を利用して環境講習会を行ったり、市内のNGOや学校を訪問し、環境教育活動を実施することも可能である。隊員には来園者を対象とした環境教育とともに、今年度実施される草の根技術協力(仙台市立八木山動物公園)と連携した活動も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
園内の教育部・動物部と協力して、環境教育を幅広く展開する。
①環境教育プログラムの作成
②園内展示物へのアドバイスや園内整備、飼育環境の報告
③環境教育セミナーやイベント企画による園内プロモーション
④NGOや学校訪問による環境教育の普及
⑤草の根技術協力との環境教育についての情報交換

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
デスクトップPC プリンター ラミネート加工機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
教育部長 女性 40歳代 職員 男性 20歳代
動物部職員 約10名 30歳代~50歳代
その他公園スタッフ 約180名

5) 業務使用言語
● フランス語 (マダガスカル語)
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 展示や普及活動が求められるため
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(高原性) 気温(5-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 633 - 08- B - 24)

調査者名: 岩城 義之

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニジェール	職種 環境教育	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 5600000000002
総合農村開発支援

プロジェクト名 隊員複数派遣「カレゴロ地域生活改善計画」

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務・公安・地方分権化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Interior, Public Security and Decentralization				
	2) 配属先名 (日本語) カルマ市役所 (英語) Municipal Hall of the Rural Commune of Karma				
	3) 任地 ティラベリ州コロ県ビッティンコージ市およびナマロ市(通称カレゴロ地域) 首都(ニアメ)から 北西 方向 45 Km 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
要 請 概 要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カルマ市役所は地方分権化の流れを受け2005年にコロ県内に新設されたコミュン(市)レベルの行政機関である。域内69ヶ村を管轄、53小学校が存在している。コミュニティー開発全般に関わる業務を主とし、基礎教育・保健衛生・環境保護・農業など多岐に亘っている。年間予算は250万円程度で、ほとんどが人件費に当てられており、市の事業運営費は非常に限られている。同配属先に村落開発の隊員が派遣予定である。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カルマ市の人口の約半数は13歳以下の若者で占められており、地域の将来性の観点から青年育成が不可欠な要素である。市当局も子供の教育へのアクセス改善を優先順位の高い課題として位置づけている。また、過度な森林伐採に起因する砂漠化やニジェール川への堆砂などの環境問題も急務の課題である。そこで、ニジェール川対岸で展開している協力隊複数派遣「カレゴロ地域生活改善計画」のノウハウを生かし、教育の質の改善・環境保全の促進・公衆衛生意識の向上・住民の組織化等、住民の生活改善に資する活動を行うことが期待されている。また、同市役所配属予定の村落開発の隊員と協力した活動を展開する。				
	2) 期待される具体的業務内容 域内10ヶ村(小学校)程度を巡回し、以下の活動を行う。(カレゴロ地域のノウハウを活用) 1. 市役所に隣接する教育視学官と連携し、小学校への環境教育の導入・促進を行う。 2. 小学校での生産実習活動(APP)を活用し、学校運営委員会(COGES)との協働のもと、「One Student, One Tree」運動を軸とした学校植林活動や環境啓発劇(歌)の製作の支援を行う。 3. 視覚教材やビデオ製作による環境保全・砂漠化防止に関する住民啓発を行い、改良かまどの普及を支援する。 4. 住居環境・水衛生をはじめとする住民対象の公衆衛生に関する啓発を行うと共に、「きれいな村コンテスト」等衛生環境改善に資する活動を企画・運営する。				
要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長(男性、41歳)、事務局長(男性、42歳) 教育視学官配属COGES担当(男性、40代) 教育視学官配属教育指導主事(男性、40代) 地域森林官(男性)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ その他 (ザルマ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	経験理由:				
	理由: 村落の巡回に必要な理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車					
概 況	気候(サヘル) 気温(15~45℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 □不安定 ☑なし)		



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 5 日

要請番号(JL 027 - 08 - B - 04)

調査者名: 森 智子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 観光業 (コード 6504)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Tourism			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名
農業技術普及・地方インフラ整備等個別案件

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) ホイアン市人民委員会
(受入機関名)(英語) Hoi An City People's Committee

2) 配属先名 (日本語) ホイアン市商業・観光局
(英語) Trade and Tourism Department of Hoi An

3) 任地 クアンナム省ホイアン市
首都(ハノイ)から 南東 方向 840 Km
主要都市(ダナン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
配属先は、地方行政機関である市人民委員会の下部組織であり、その町並みが世界遺産にも指定されている同市の観光開発・投資にかかる事業全般を一手に担っている。
海外からの援助としては、配属先の機能向上を目的に、ITC(国際貿易センター)による観光開発セミナーが年に数回開催されている他、同人民委員会管轄下の別部局に建築、環境教育のJICAボランティアを派遣中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ホイアン市は、1999年に旧市街地の町並みが世界遺産にも登録されたベトナム有数の観光地であり、年間約100万人の観光客が訪れる。近年、団体旅行での来訪が多くなり、全体的な観光客数は増加しているものの、個人旅行者の減少がみられるようになった。これは、観光による持続的な地域発展を目指す同市にとって決して好ましい傾向とは言えず、観光産業における改善提案が求められ、本要請に至った。
また、現在派遣中の建築隊員、環境教育隊員はそれぞれの専門分野の切り口から、同市の観光開発にかかる課題に取り組んでおり、相互連携による活動が期待される。

2) 期待される具体的業務内容
配属先スタッフおよび派遣中の建築・環境教育隊員との連携を図りながら、以下の活動を行う。
・エコツーリズムを意識した、町並みの環境整備および観光客や地域住民等に対する理解促進を行う。
・観光従事者を含む住民組織を巻き込み、観光客のニーズに即した観光産業の改善や新たなアイデアを提案する。
・観光客誘致に向けて、潜在的な魅力と新たな取り組みをアピールしながら広報全般の強化を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
パソコン、コピー機等の事務機器一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・局長1名(女性/40代) ・観光開発部門スタッフ5名(ボランティア配属予定部門) ・商業投資部門スタッフ6名 ※現在、組織改変中で他部局との統廃合の可能性あり	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経験理由: 活動上で必要
理由: 活動上で必要
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

概地況域

気候(亜熱帯) 気温(15~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
水道(□安定 ☑不安定 □なし)

電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 257 - 08 - B - 03)

調査者名: 調整員 竹前 雅子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6504)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セントル シア	職種 観光業 指導科目	○新規 ●交替 4 代目	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Tourism 指導科目(英)		○1年	2	/
			○ヶ月	3	/
				年 月 日から	

プログラム番号・名 2570000000002 プロジェクト名
産業多様化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農林水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Lands, Forestry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) 森林局 エコツーリズム環境教育ユニット (英語) Forestry Department, Ecotourism & Environmental Education Unit
	3) 任地 ユニオン 首都(カストリーズ)から 北東 方向 4 Km 主要都市(カストリーズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 森林局は国内の森林保全、水源涵養と土壌保全、野生生物保護、調査研究など、森林とそれを取り巻く環境全般に関する業務を統括している。年間予算はEC\$270万(約1億円)、過去にカナダからの援助があるほか、国際NGO(RARE)によるイグアナ保護分野への支援がある。管理する森林保護区(低地乾燥林から熱帯雨林まで多様)には7つのトレイルが整備され、一般の利用に供されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 森林局が管理する7つのトレイルからの収入が同局の収入の7割を占める状況ではあるが、エコツーリズム分野の専門スタッフの配置はなく、トレイルが適正に管理されていない状況が続いていた。JICAボランティアがトレイルの整備やプロモーションに協力し、トレイルが国内外で認知されつつあるが、まだ十分ではない。また、観光業は当国の重要な産業としての認識が進んでおり、トレイルなど森林資源を活かしたエコツーリズムと地域振興の活性化のために、後任の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 関連オフィサーと協力して、以下の活動を行う。 (1)トレイルの評価、整備への助言 (2)トレイルを含むエコツーリズム全般のマーケティング (3)入場者のデータ管理、分析、アンケートの実施と分析 (4)エコツーリズムやサマーキャンプ用のパンフレットの作成、Webの更新 (5)森林資源を活かした環境教育プログラムの開発 (6)学校や地域グループの支援と情報、リソースの提供		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows)、コピー機、プリンター、液晶プロジェクター、デジタルカメラ、スチールカメラ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 森林担当官 2名(女性、30~40歳代) 環境教育担当官 1名(男性、30歳代) トレイルガイド 8名(男性、20~50歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒	学歴理由: 同僚となる職員が学士以上のため	
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 即戦力が求められるため	
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(20~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 021 - 08 - B - 09)	調査者名: 前田 奈臣
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
カンボジ ア	職種 映像 指導科目 (コード 6553)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Film Production 指導科目(英)			1 21 / 1	年 月 から
				2 21 / 2	
			3 21 / 3		

プログラム番号・名 021000000014 プロジェクト名 放送通信システム改善

1) 受入省庁名(日本語) 情報省
(受入機関名)(英語) Ministry of Information

2) 配属先名 (日本語) カンボジア女性メディアセンター
(英語) The Women's Media Center of Cambodia

3) 任地 プノンペン
首都(プノンペン)から 南 方向 0 Km
主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1993年の総選挙時に女性の選挙参加を啓蒙するため国連のサポートを得て設立されたNPO法人である。主にジェンダー、社会問題を手がけている。FMラジオ放送をもっており1日17時間の放送を行っている。またドラマやビデオ製作も手がけ3つのテレビ局で放映されている。ロックフェラー財団、UNFPAなど毎年多数の国際援助団体から援助を受けている。日本の草の根技術協力にてモニター等の機材が2度供与されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
初代隊員は2003年から3年間活動し、オーディオビジュアル部門カメラオペレーティングチームにて情報番組やドキュメント番組の制作技術を高める指導をした。延長後の3年目は主にドラマ制作を手がけ、OJTにて「撮影技術」をスタッフに指導した。同部門には初代隊員後、オーストラリアのボランティアが入り2007年12月まで活動していた。今回要請があがっている同部門には2008年度中にカメラ、ビデオ、編集機など新しい機材が導入される予定であり、隊員には特に編集に関する技術的指導やカメラオペレーティングへのアドバイスなどが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
オーディオビジュアル部門にて下記の活動を行う。
-ビデオ製作(教育ドラマ、インタビュー、ルポルタージュ)における番組編集に対する技術的指導・アドバイス
-編集機の機能に関する説明と活用方法、保守方法の指導
-カメラオペレーティングへのアドバイス
機材:
編集機(5台:DELL Optiplex745, SAMSUNG sync Master 997DFE editing等)(以下下欄)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
LCDモニター(5台:Sony LMD_1410等)、プレイヤー(5台:Sony DSR 2000P等)、編集ソフト(AVID、AVID Liquid、Adobo Premier 7.0)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
部門部長1名(50代女性)、スタッフ(脚本家、編集員、カメラマン、プロデューサー等16名)、インターン2名

5) 業務使用言語
● クメール語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴理由:	・学歴 高等専門学校卒
経験理由:	・経験 実務経験 3年以上
理由:	経験理由: 指導する立場にあるため
理由:	

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(26-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○HSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 1 日

要請番号(JL 642 - 08 - B - 12)

調査者名: 鈴木 博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 視聴覚教育 (コード 6555)	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 2
	指導科目			2	21 / 3
	職種(英) Audio-visual Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から
プログラム番号・名 6420000000015 プロジェクト名 タンバクンダ州保健システム強化プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Medical Prevention				
	2) 配属先名 (日本語) タンバクンダ州医務局 (英語) Medical Affairs Bureau of TAMBACOUNDA				
	3) 任地 タンバクンダ州、タンバクンダ市 首都(ダカール)から 南東 方向 460 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 11 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タンバクンダ州医務局(以下医務局)は州内の保健医療活動全般を統括する機関であり、年間予算は約1000万円である。国連人口基金、ユニセフ、イスラム開発銀行、JICAなど多くの支援パートナーとの調整業務も行っている。ボランティアが配属される医務局内にある保健情報・教育事務所(以下IEC課)は保健施設と地域住民の間で交わされる保健情報について、円滑な情報伝達や情報の質の向上に関する責務を負っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンバクンダ州では、高い妊産婦死亡率及び乳幼児死亡率にも現れているように、住民は質・量共に十分な基礎保健サービスを受けられていない。また、住民の保健・予防に対する知識の不足が、健康問題を更に悪化させている。医務局では地域住民への啓発活動のため、医務局以下保健センターや各保健ポストに啓発活動担当官を任命しているが、特に保健ポストではポスト長が兼務しており、十分な活動が行われていないのが実情である。ボランティアには医務局IEC課において、地域住民啓発活動活性化を目的とした支援が期待されている。また同地域には看護師、助産師、村落開発普及員などのボランティアが派遣されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・同州に派遣されるJICAボランティアおよびJICA専門家との連携が想定されている。 ①地域住民への啓発活動に関する現状調査(人材、予算、機材など) ②保健情報の伝達経路に関する現状調査(メッセージ、ターゲット、メディアなど) ③地域保健啓発活動にかかる戦略提言(メディアミックス戦略立案、テーマ:マラリア対策、妊産婦ケア、母子保健など) ④配属先が行う啓発活動支援(住民への情報提供) ⑤機材管理支援(音響機器、OA機器など)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 音響調整卓8ch1台、アンプ2ch1台、スピーカー2本、マイク2本				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 州医務局:局長室、総務・経理、計画課、監査・研修調査課、IEC課など IEC課スタッフ:ソーシャルワーカー(女性1名、州コーディネーター、40代)		5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性				研修等	形態
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車					現職教員特別参加制度
概 地 況	気候(ステップ) 気温(25-47℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(JL 239 - 08 - B - 07)

調査者名: 岡部 朋洋

国名	職種/指導科目 (コード 6651)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュラス	職種 家政 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Home Arts 指導科目(英)			2	21 / 3
				3	21 / 2

プログラム番号・名 2390000000006 プロジェクト名
中小・零細産業支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ディエシオチョ デ ノビエンブレ 技術中高校 (英語) Technical Institute 18 de Noviembre
	3) 任地 オランチョ県カタカマス市 首都(テグシガルパ)から 東 方向 210 Km 主要都市(テグシガルパ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) オランチョ県第2の都市であるカタカマス市に、地域産業の育成、若者の地元定着、雇用機会獲得への寄与を目的に設立された。同県内で最も規模の大きい職業訓練校で、県内各地から生徒が集まる。普通課程(電気科、溶接科、木工科、家政科、農畜産学科)と専門課程(自動車整備科、産業電気科、農畜産学科)がある。両課程とも3年制。年間予算は約81千米ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同科では、洋裁、家庭料理、菓子、保存食等の分野について授業を行っている。同校のあるカタカマス市は都市部であるが、若年層の就業機会が厳しい状況にあり、菓子販売や洋裁の内職などで家計を助けたいとする生徒や、将来こうした技術で独立したいと希望する生徒も多い。ここ数年は同じ内容の授業が繰り返されている状況があり、新しいアイデアの導入等で授業を活性化したいとボランティアの要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・授業観察を通じ改善点の指摘や授業を活性化するためのアイデア(新しいメニューやデザイン等)の提供を行う。 ・授業を効果的にするため、簡単な教材(マニュアル類)の作成等を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン、ロックミシン、冷蔵庫、冷凍庫、各種調理器具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚、40歳代、女性、経験18年	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 家政	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号(JL 260 - 08- B - 01)

調査者名: 水野右孝

国名	職種 / 指導科目 (コード 6651)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セントビンセント	職種 家政	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Home Arts			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から
プログラム番号・名 021000000015		プロジェクト名			
教育の質とアクセス向上プログラム					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) カリキュラム開発局 (英語) Curriculum Development Unit				
	3) 任地 キングスタウン 首都(キングスタウン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングスタウン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省は国の教育開発計画の実施機関として全国小学校66校、中高等学校26校、短大3校、職業訓練校6校、幼児教育、特殊教育機関等を管理統括している。カリキュラム開発局は各教科の担当官が教科別カリキュラムの開発、教員に対する研修の企画実施、学校巡回指導等を行うと共に、全公立教育機関への教員配置を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員はセカンダリースクール(日本の中学校1年生から高校2年生程度)で家政の教師として裁縫、料理の実習を中心とした授業を担当すると共に、学期休み中はマルチパーパスセンター(教育省管轄の生涯教育センター)において、主に婦人を対象に手芸等の指導を行っている。セントビンセント国では、特に知識と技術に裏づけされた実習を行うことができる家政教員が不足しており、体系的な教育が実施できていないため、中学校レベルの家政の実習を中心とした教授法を強化する必要があるため。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・セカンダリースクールにおいて、中学高校生を対象に家政の授業を担当し、裁縫、料理、手芸、等の実習を中心とした指導を行う。(配属先校はボランティアが着任後カリキュラム開発局により指定される) ・学期休み期間はマルチパーパスセンターにおいて成人女性を対象に、裁縫、料理、手芸等の指導をおこなう。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 派遣されるセカンダリースクールには最低限の実習器具は揃っている。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル セカンダリースクール校長、50歳代、家政同僚教師 女性1~2名		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 家庭				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 実習を中心とした授業を行うため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地域	気候(高温多湿) 気温(30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 1 日

要請番号(JL 324 - 08 - B - 26)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目 (コード 6651)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 家政	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Home Arts 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 324000000010 プロジェクト名
 小農自立化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) NGO (受入機関名)(英語) Non-Governmental Organization
	2) 配属先名 (日本語) モイセスベルトニ財団 (英語) Moises Bertoni Foundation
	3) 任地 カアサバ県タバイ市エンラマディータ村 首都(アスンシオン市)から 南東 方向 290 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同財団は1988年に設立され、環境や自然保護をテーマにUNESCO,USAIDなどの支援を得て自然環境保護区を管理し、生態系調査や保護区周辺地域における環境教育および地域住民の生活改善などの活動を行うNGO。年間予算は約135万ドル。タブタ保護区は2004年6月に同財団に移譲され、保護活動が開始されている。これまでに植林、環境教育、果樹など複数の隊員が派遣され、米国平和部隊も活動を展開している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同財団は自然保護区において、①自然保護林の管理、②保護区周辺にある集落の持続可能な村落開発・生活改善、③環境教育、④動植物層の調査研究などの活動を行っている。特にカアサバ県タブタ保護区では、②の活動として、植林、養蜂、家畜飼育、女性グループ支援などを行っており、2007年12月現在、家政隊員と野菜隊員が活動を進めている。同財団の方針として、環境保全を主眼とした持続的な農村開発を目指しているが、これを実現するためには継続した支援が必要である。現在、活動中の隊員たちの活動を引継ぎ、さらに展開していくために後任隊員の要請があげられている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①保護区周辺に点在する集落に居住する女性たちを対象とした生活改善活動全般を行う。 ②エンラマディータ村を中心として、周辺にあるコラソデマリア村、トロブランコ村等を巡回し、生活改善に向けた助言を行い、各種講習会を開催する。 ③栄養および調理講習会を開催する。 ④家庭内でもできるような手工芸品の製作指導を行うことにより、販売による副収入が得られるようにし、生活の質的向上につなげる。 ⑤同配属先の野菜隊員と連携し、地域住民の生活向上を目的とした活動を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 村落開発部管理責任者:40代男性 動植物層研究員:2名 男性女性20代 村落開発指導員:2名 男性20代 指導対象:10~50代の農村女性	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	・学歴 高卒 学歴理由:
	・経験 社会経験 3年以上 経験理由: 幅広い層を対象とするため 理由: 巡回活動に必須であるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車		N	

概地 況域	気候(亜熱帯性) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

調査者名: 椎谷 健一

要請番号(JL 545 - 08 - B - 27)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 家政 (コード 6651) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Home Arts 指導科目(英)			1 21 / 1	年 月 から
				2 21 / 2	
		3 21 / 3			

プログラム番号・名 545000000017 プロジェクト名 地場産業強化・振興

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) マサカ県庁
 (英語) Masaka District Local Government

3) 任地 マサカ県チンゴサブ郡
 首都(カンパラ)から 南西 方向 140 Km
 主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 マサカ県は、マサカ市と3つの郡、それがさらに23のサブ郡に分かれる。県の人口は約79万人。
 同サブ郡事務所では、持続可能な環境資源の利用、社会的弱者の権限・ジェンダー平等の促進、世帯の収入・生産性の向上改善などに取り組んでいる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 マサカ県は、ケニアから首都カンパラを経てコンゴ・ルワンダにいたる幹線道路沿いに位置し、ウガンダにおける流通の要所の一つである。しかし地の利を活かした産業の振興はまだ十分には図られていない。
 同サブ郡事務所では、コミュニティ開発担当官を中心に、管轄地域内のグループ活動を通して副収入の向上を図ろうとしている。女性を中心にグループの組織化は進んだが、副収入の向上を適切に指導できる人材に不足しており、今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 ・副収入の向上を目指し、サブ郡レベルの事業に関わる活動を現地の職員と協力して実施する。
 ・サブ郡内を巡回し、女性グループを中心に手工芸や農産物加工品の紹介と市場開拓への協力を行なう。
 ・現地のニーズに併せて、生活改善のためにネリカ米や野菜栽培の紹介を行なう。
 ・マサカ県庁に派遣される予定である一村一品運動関連の隊員と連携した活動を行なう。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 チーフ1名(男性)
 コミュニティ開発担当官1名(女性)
 地域住民(英語が話せない者もいる)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ○ その他 (ガンダ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ●有 ○無 ○車輜 ○単車 ●自転車

研修等 a 形態 現職教員特別参加制度

概地況域
 気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 11 日

要請番号(JL 551 - 08 - B - 20)

調査者名: 櫻井 美奈子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6651)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 家政	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Home Arts			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名
職業訓練向上プログラム

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) スポーツ青年開発省
(受入機関名)(英語) Ministry of Sports and Child Development

2) 配属先名 (日本語) ムンブワユースリソースセンター
(英語) Mumbwa Youth Resource Centre

3) 任地 中央州ムンブワ
首都(ルサカ)から 西 方向 152 Km
主要都市(ムンブワ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
当センターはスポーツ青年開発省のもとに運営されている16センターのうちの一つで、1993年に開始され、現在長期コース(1年)として木工、ブロック建設、服飾、農業、ケータリングの5つのコースと、短期コース(1ヶ月)として染色コースを開講している。生徒数合計65名、スタッフ合計7名。年間予算は約US\$ 28,500。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
若者の失業率は高く、学校を卒業した若者に手に職を付けさせ自立して生計を立てられるよう訓練を提供し、少しでも若者の失業率の軽減に貢献することを目指している。現在運営されている長期コースのうちケータリングコースには、講師はいるもののより実践的で、質の高い訓練を提供したいとの理由から、ボランティア派遣の要請があがった。

2) 期待される具体的業務内容
① 西洋料理、ザンビアン料理についての実習および講義
② 食物や飲み物についての基礎的な成分や栄養についての講義指導
③ レストランでのサービス指導
④ ハウスキーピング指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
電気調理器具、調理道具、冷蔵庫

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
受講生数: 9名(Grade9修了程度、日本の中学校3年生に相当)
同僚講師: 1名(女性、専門学校卒、職務経験3年程度)

5) 業務使用言語
● 英語 ()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 理由: _____
 理由: _____

・学歴 専門学校卒 家政
 ・経験 実務経験

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域

気候(サバンナ) 気温(5-35 °C位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 1 日

要請番号(JL 563 - 08- B - 26)

調査者名: 古川 佳恵

国名	職種/指導科目 (コード 6651)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 家政	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Home Arts 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 農業・水利・水産資源省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Water supply and Fishery

2) 配属先名 (日本語) バプラ農村振興センター
 (英語) Center of Promotion for rural area in Bapla

3) 任地 デュブグウ
 首都(_____)から _____ 南西 方向 330 Km
 主要都市(_____)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同センターは農村地域の若者に職につながる技術を与えることにより都市への流出を防止、貧困の削減や現代農業の普及を目指したもので2002年より開設されている。指導内容は農業技術を、副業としての家畜飼育や家政(洋裁、編み物、染色等)が同地域の若者対象に実施されている。施設建設にはアフリカ開発銀行やドイツ開発公社の資金援助があった。現在は西南地方農業局が管理・運営している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 地方農業局の管理・運営になってから、慢性的な資金・人材不足の状態である。しかし、同センターの需要は高く、生徒からの学費(以前は不要)によって運営されている。センター側はより質の高い知識・技術の提供を目指しているものの、適切な人材の確保が厳しい。現在、2名の指導者がいるが実用と販売につながる技術の向上を望んでいるため、今回の要請となった。同センターには、既に隊員(稲作・食用作物)が配属され、農業分野での技術支援を行っており、その成果が評価されて今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 ・カリキュラムの改善と新技術の移転
 ・新製品の開拓(洋裁、編み物、刺繍、染色、石鹸等)
 ・販売路・市場の開拓
 ・卒業後の進路調査/フォロー
 ・衛生・家族教育指導への協力(1回/週程度)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 足踏みミシン(中国製)、縫針(太め)、編み針(日本の2~3号)、人工染料 等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 学校長 40歳代 男性
 指導員 40歳代 女性 2名
 生徒 小学校卒~ 初心者(30人)、2年目(30人)

5) 業務使用言語
 ● フランス語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 指導上必要のため
 ・専門学校(家政系) 卒以上 理由: 指導上必要のため
 ・小型自動二輪以上 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車

概地域 気候(スーダン) 気温(15~43℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 018 - 08 - B - 14)

調査者名: 篠原 美恵子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 手工芸 (コード 6652)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Handicrafts			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名
タイ その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labour
	2) 配属先名 (日本語) パヤオ県技能開発センター (英語) Payao Province Center for Skill Development
	3) 任地 パヤオ県 首都(バンコク)から 北 方向 690 Km 主要都市(パヤオ市内)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、1997年に設立された職業訓練センターである。センター内で研修コースを実施しているほか、講師をコミュニティーに派遣し、センター外でも研修を行っている。農機具修理、バイク修理、家電修理、コンピューター修理、溶接、建築、電気設備、料理、裁縫等のコースがあり、年間研修生数はセンター内約150人、センター外約2,200人。2007年末、韓国のボランティアが赴任し、韓国語を教えている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タイでは、国内の都市部と農村部の格差や出稼ぎ問題を解決するために、政府主導で始められた一村一品運動(One Tambon One Product: OTOP)が全国的に盛んである。パヤオにおいても県内の特産品を活かして、各地でOTOPの製品開発が進められており、その製品のいくつかはセンターにも展示されている。しかし、展示品の質、デザインは洗練されているとは言いがたい。そのため、現在県内で作成されている、造花、藤製品、紙製品、織物等の品質向上や新しい製品の開発の指導のために協力が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 以下のうち、得意な分野の知識や経験を活かし、造花、藤製品、紙製品、織物等の品質向上や新しい製品開発の指導を行う。 1) ファブリック・デザイン、2) 衣服のデザイン、3) リサイクル品を使用した製品作成、4) 自然素材または化学素材等を使用した造花作成、5) パッケージ・デザイン なお、職業訓練コースはコミュニティからのリクエストにより不定期に開講され、1コースは1-2週間程度、生徒は10-20人程度。手工芸コースは人気が高い。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン20台		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: センター内20人、地方在住のインストラクター15人 指導対象者: 手工芸に興味のあるパヤオ県民	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 活動に必要なため		
	理由: 活動およびライフライン確保に必要なため		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~36 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 19 日

要請番号(JL 024 - 08 - B - 17)

調査者名: 藤本 抄越理

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 手工芸 (コード 6652)	●新規 ○交替 代目	●2年	1	21 / 2
	指導科目		○1年	2	21 / 3
	職種(英) Handicrafts		○ヶ月	3	/
	指導科目(英)				年 月 から
プログラム番号・名 貿易・投資促進及び産業育成プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 産業商業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry and Commerce				
	2) 配属先名 (日本語) シェンクワン県産業商業局 (英語) Department of Industry and Commerce, Xiengkhuang Province				
	3) 任地 シェンクワン県ポンサワン郡 首都(ビエンチャン)から 北 方向 350 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ビエンチャン市にある産業商業省の管轄であり、シェンクワン県内の各郡産業商業事務所の統括的な位置付けである。職員管理課、輸出入課、産業手工業課、販売普及課、国内商業及び書類資料課の6部門に分かれている。外国NGOが3郡対象に絹製品促進の支援を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シェンクワン県ではシルク製品や木彫りなどの産品があり、住民グループが活動しているが、村の住民が慣習として作成しているためデザインは古く、改善の必要がある。ある程度の織物の技術はあるものの、新しいデザイン・消費者に魅力的な商品や魅力的なパッケージに改善し、販売を拡大することで、村民の現金収入の向上が期待される。そのためには、技術の向上、商品開発、グループの組織強化、市場開拓が求められ、今回の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 対象となる住民グループは村落部にあるため、積極的な巡回指導が期待されている。 ・手工芸品フェアなどのイベントに関する情報収集を行い、関係者とともにイベントを有効活用して広報を行う。 ・特産品であるシルク商品のデザイン開発や商品開発を提案する。 ・手工芸グループの組織強化に対する助言を行う。 ・魅力的な商品パッケージ作成への助言を行う。 ・関係機関(女性グループ・ハンドクラフト協会・産業商業局)間の連携を促進する。 ・可能であれば、国内・国外への市場開拓への支援を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 産業商業局スタッフは22名。 うち、ボランティアが配属となる産業手工業課スタッフは3名。 その他、住民グループのリーダー		5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由:				
	経験理由:				
	・手工芸品商品開発経験 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車					
概 況	気候(亜熱帯) 気温()		3-25℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)		

要請番号(JL 027 - 08 - B - 22)

調査者名: 飯田 真之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 手工芸 (コード 6652)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Handicrafts			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 北西部山岳地域開発プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) タイビン省人民委員会 (受入機関名)(英語) Peoples' Committee of Thai Binh Province
	2) 配属先名 (日本語) ビンディン村人民委員会 (英語) Peoples' Committee of Binh Dinh Commune
	3) 任地 タイビン省ビンディン村 首都(ハノイ)から 南東 方向 170 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 隊員の配属先機関であるコムン人民委員会は農村行政運営業務全般を統括・管理する機関で、日本でいう村役場的な行政組織である。隊員の活動先は、約2,700人の農民メンバーで組織されている農協であり、村の農林業の普及・灌漑事業・農業資材販売などを日常業務としている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地はタイビン市内から車で約30分ほどの農村地域にあり、作物栽培や家畜飼育などの農業に従事する農民が多い。活動の土台となる農協には2006年からJICAプロジェクト「農民組織機能強化計画」が協力を行っており、隊員には、プロジェクトでは実施が難しい草の根レベルの技術協力が求められている。主に協力が期待される分野としては、手工芸技術の向上・流通、副業による収入向上、近年盛んになっているIT技術の向上などである。専門家や同配属先の隊員と密に連携しながら様々な面からの農村発展に寄与する事を目的とする。初代隊員であるため、任地の現状を十分に把握し、柔軟な活動が行える人材が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 現在は同地域で主に製作されている手工芸品は、竹やワラを材料としたものや、縫製品が多い。協力隊員は以下にあげるものについて、できる範囲で協力活動を行う。 ・既存の手工芸品の現状把握、可能であれば技術向上協力 ・新しい手工芸品の企画・開発・普及・技術的支援 ・新たな流通経路の開拓 今後派遣が予定されている村落開発普及員隊員や関連する専門家と密に連携して活動を進める事が期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、いす、ロッカー	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 人民委員会副長(男性、40歳代) 農協長(男性、40歳代) 農協メンバー	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: 主な活動対象が女性のため
	・学歴 専門学校卒	学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 経験に基づく柔軟な活動が求められているため
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車		P	

概地況域	気候(亜熱帯気候) 気温(10~38℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 14 日

要請番号(JL 051 - 08 - B - 18)

調査者名: 江崎 博信

国名	職種/指導科目 (コード 6652)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 手工芸 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3

プログラム番号・名 0510000000012 プロジェクト名
職業訓練

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) NGO局 (受入機関名)(英語) NGO Affairs Bureau
	2) 配属先名 (日本語) テンガマラ婦人協会(TMSS) (英語) Thengamara Mohila Sabuj Sanga (TMSS)
	3) 任地 ボグラ県 首都(ダッカ)から 南西 方向 250 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農村部における貧困層の女性の自立促進を目的とし1980年に設立されたNGO。バングラデシュ北西部を中心に全国28県193支部の事務所において2100名のスタッフがおり、保健医療、教育、手工芸、農業土木等の活動を展開している。手工芸部門では、30名の専属スタッフと、下請けとして約1500名の農村女性が登録されている。これまで手工芸部門へ2名のJOCVを派遣している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) IGA(Income Generating Activities)セクションにおける手工芸部門では、女性の自立と収入向上を図るため、技術トレーニングに加えオリジナル手工芸品(民族衣装、小物等)を作成し、ダッカ等の直営店や他店での販売活動を行っている。これまでパターンデザイナーとして2代に亘るJOCVが子供服、ぬいぐるみ、バッグ、小物等の新規デザインや縫製指導を行ってきた。製品の多くは現地市場向け商品であり、中でも需要の高い刺繍デザインに関して品質向上や販売促進を目指している。そのため、スタッフに対し、新しいデザインの指導を含めた手工芸品の企画と製作に関するアドバイス等が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・民族衣装等への刺繍デザインに関する新規デザイン提案とアドバイス。 ・ブロックプリント、シルクプリント、テキスタイルデザインに関する新規デザイン指導。 ・刺繍の技術指導。 ・手工芸品や民族衣装のデザイン、企画、作製に関するアドバイス。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏み式ミシン(パタフライ、シンガー)、モーター付きミシン(シンガー)、足踏み式ロックミシン、アイロン	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル IGAセクション・ダイレクター(男性、30歳代) 刺繍デザイナー(女性、2名、20歳代) 縫製スタッフ(約30名、近隣農村女性含む)	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 2年以上 ・デザイン、刺繍の知識	経験理由: 商品の企画や品質管理にも携わるため 理由: 配属先からのニーズに対応するため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		N	

概 況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
--------	--

要請番号(JL 224 - 08 - B - 07)

調査者名: 高橋正和調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ドミニカ 共和国	職種 手工芸 (コード 6652) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英)			1 21 / 1	2 21 / 2

プログラム番号・名 2240000000006 プロジェクト名 持続的な観光開発振興プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 女性省
(受入機関名)(英語) MINISTRY OF WOMAN

2) 配属先名 (日本語) プエルト・プラタ支所
(英語) PREFECTUAL OFFICE OF PUERTO PLATA

3) 任地 プエルト・プラタ県プエルト・プラタ市
首都(サントドミンゴ市)から 北西 方向 200 Km
主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
配属先は全国約50か所の支所のひとつであり、プエルト・プラタ市における女性への啓蒙活動、職業訓練、地位向上のための運動など、女性の生活向上のために多岐にわたる活動を実施している。特に女性グループに対して手芸、美容、家具作り、料理など30以上の様々な職業訓練コースを実施しているほか、周辺のコミュニティに対しても職業訓練庁と協力して職業訓練のための講師派遣を行なっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
配属先はこれまで女性の地位・生活向上を目的として、女性たちが様々な商品とサービスを提供できるような職業訓練を行ってきたが、身につけた技術による商品やサービスが収入向上に直接結びつくようなものではなかった。一方で年間約60万人が訪れる観光地でありながら、地元で提供される商品やサービスが観光客や観光産業で取り扱われることが少ないことが指摘されている。このことから女性省では、地元女性グループによる観光客向けの民芸品の製作と販売により収入と生活の向上を実現させたいとしている。このため、観光客向けの民芸品のマーケットを調査し、民芸品を開発・デザイン・販売するための協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
・民芸品市場の調査
・女性グループに対する民芸品の開発・デザイン・販売のための指導
・女性グループやコミュニティに対する啓蒙活動支援
・観光産業従事者や地域開発関係者、人材育成機関、NGOとの関係構築、連携強化
・その他女性省が関わる活動への支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
机、椅子、一般事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 責任者(女性40代) 秘書(女性30代) 弁護士(女性) 心理カウンセラー(女性)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性	性別理由: 女性を対象とした配属先であるため
・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 手工芸の基礎知識と応用力が必要なため
・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 専門的技術と即戦力が求められるため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況 気候(亜熱帯) 気温(18~33℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 336 - 08 - B - 07)

調査者名: 小泉 真美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベネズエ ラ	職種 手工芸 (コード 6652) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英)			1	21 / 1	年 月 から
				2	21 / 2	
3	21 / 3					
プログラム番号・名 3360000000002		プロジェクト名				
BHN充足のための人間開発支援プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) スクレ市役所 (受入機関名)(英語) Sucre Municipal Hall,					
	2) 配属先名 (日本語) 文化・教育・観光局 (英語) Municipal Institute of Culture, Education and Turism					
	3) 任地 ポルトゲサ州スクレ市ビスクイ村 首都(カラカス)から 南東 方向 450 Km 主要都市(グアナレ)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スクレ市は人口約3万7千人の市で、市内に6つの村が存在し、市役所庁舎は中でも最も大きいビスクイ村に位置する。年間予算は約2百万ドル。同市では前任者(平成18年度1次隊)の他、平成16年度3次隊2名(料理、村落開発普及員)、平成19年度1次隊(幼児教育)の派遣実績がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地には竹が多く自生しており、また前任者の活動により竹工芸に関心のある市民が増加していることから、市内の他の村においても竹工芸教室や体験講座のニーズが高まっている。同市は住民の現金収入向上を目的として、将来的には竹工芸を地域の特産品とすることを目指しているが、未だ商品レベルには至っておらず、引き続き隊員の支援が必要とされている。なお、前任者は、12~60歳位までの住民に対して竹工芸教室を企画・運営し、竹籠などの基本的な作品を中心に指導を行っており、これらの活動を継続して実施することが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 竹工芸教室を企画・運営し、地域の住民(学生、主婦等中心)に対して竹工芸の指導を行う。 2. 工芸製作者の小規模起業を支援する。 3. 商品価値の高い工芸品製作に対する支援や人材育成も期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 竹工芸用工具(ナタ(竹を割るための)の代用品、のこぎり、丸太、ペンチ・ラジオペンチ、剪定ばさみ、ドライバー、ハンドドリル、やすり、金槌、メジャー、定規など)、教室開催サロン(村の文化センター)					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 文化・教育・観光局 局長 男性 40代 文化センター スタッフ (20代女性1名、40代男性2名、50代女性、1名)いずれも竹工芸の経験はほとんどなし		5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
概 況	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号(JL 463 - 08- B - 02)

調査者名: 鶴田宏幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 手工芸 (コード 6652) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英)			1	21 / 2	年 月 から
				2	21 / 3	
			3	/		

プログラム番号・名 4630000000024

プロジェクト名 産業人材育成プロジェクト

輸出振興・産業育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity
	2) 配属先名 (日本語) ルクソール県庁 (英語) Luxor Governarate
	3) 任地 ルクソール 首都(カイロ)から 南 方向 700 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルクソール県では観光産業育成に重点をおくとともにアスワンハイダム建設により土地を失い、貧困状態にあるヌビア系住民に対し、支援を行っている。そのひとつとして2007年にヌビアンカルチャーセンター、2008年にヌビアンウーマンセンターが完成し、そこでヌビアの伝統工芸品や特産物の作成訓練が行われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヌビア系住民の伝統工芸品は、民族衣装、陶芸、ビーズを利用した手工芸品、伝統的な刺繍、絨毯がある。これら伝統工芸品をヌビアンカルチャーセンターとヌビアンウーマンセンターで作成指導を行っている。各指導コースには、現地人講師がいて、技術力は持っている。協力隊員には既存の作品のフィニッシング等の品質改善と新しいデザインの考案とその指導が期待されている。同配属先は、現在、販売は行っていないが、今後、作成された民芸品の販路開拓を視野に入れている。前任者は、ビーズを利用した新しい手工芸品のデザインと作成指導を行っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフと協力して既存の伝統工芸品の品質改善、新しい手工芸品の商品開発を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手工芸品作成の材料(ビーズ等)、伝統的な絨毯織機、		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長 40代・男性 CP 30代・女性 指導対象者 10-20代のヌビア系住民の女性	5) 業務使用言語 ● エジプト語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

性別理由:	
・学歴 専門学校卒	学歴理由: 専門的な知識と技術を有する
・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 製作指導とデザイン開発を行うため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(砂漠性気候) 気温(4-45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 2 日

要請番号(JL 512 - 08- B - 09)		調査者名: 福井 正和				
国名	職種/指導科目 (コード 6652)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 手工芸 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	JOCV/SV 21 / 2	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英)			2	21 / 3	
				3	/	
プログラム番号・名 5120000000013		プロジェクト名				
製造業振興支援プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development					
	2) 配属先名 (日本語) ホ地域開発職業訓練校 (英語) Ho Community Development Vocational Institute					
	3) 任地 ボルタ州ホ (Ho, Volta Region) 首都(アクラ)から 北東 方向 120 Km 主要都市(ホ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1965年に中学卒業程度の女子に職業技術を習得させる目的で設立。3年制で調理科、被服科の2コースがあり、生徒数は約120名。一般科目として、数学、英語、コンピュータ。手工芸、理容、家政などが含まれ、JOCVが担当する手工芸は1、2年生の必修科目で、職業技術検定試験(NVTI)シラバスに沿って教えられている。2005年4月に初代家政隊員が配属となり現在は手工芸隊員が活動中。2007年に学校名を変更。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2005年の初代配属家政隊員から継続してJOCVが手工芸クラスでの指導を担当している。ガーナでは衣服はオーダーメイドが一般的で、ほとんどの職業訓練校に被服科があり、現地洋裁教師の確保は困難ではないが、洋裁以外の分野での技術を持った手工芸の指導者は不足しており、型にはまった指導をしているというのが一般的。配属先では試験対策を含めたカリキュラムに沿った指導に加え、幅広い知識や新しいデザイン、アイデアの紹介もJOCVから得たいと考えている。また、初代隊員が行っていた学校の収入向上や生徒の技術向上のための手芸品販売の再開に向けても隊員のサポートを期待している。住居は学校の建物内。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・手芸(Needlework)の講師として1、2年生のクラスを担当し、試験対策も含めた指導を行う。 (資格試験に含まれる技術は刺繍、鉤針編み、アップリケ、スモッキング、ぬいぐるみ製作、バッグ製作、ビーズ手芸) ・上記技術に加え、パッチワーク、棒針編みなどを含めた手芸全般に渡る新しいアイデアの紹介。 ・現地の材料を使ったバッグや小物などの手芸品販売に関するサポートを行う。(現在休止中) ・簡単なコンピュータの使い方指導を担当することも出来る。 ※初心者から基礎から指導する上での根気よさが必要。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手回しミシン					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師5名、講師(ナショナルサービス)6名 指導対象は中学校卒業生 (2007年より共学となったが、現在は女生徒のみ)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・性別 女性		性別理由: 配属先の希望により			
	・手芸知識及び経験		理由: 手工芸品について製作を含めた幅広い知識が必要 理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
概 地 況 域	気候(熱帯) 気温(25~35℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)			
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)						



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号(JL 551 - 08 - B - 08)

調査者名: 星 誠

国名	職種/指導科目 (コード 6652)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 手工芸	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Handicrafts			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5510000000005 プロジェクト名
 社会的弱者に対する教育支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地域開発社会福祉省 (受入機関名)(英語) Ministry of Community Development and Social Services
	2) 配属先名 (日本語) 心身障害者職業訓練校 (英語) National Vocational Rehabilitation Center
	3) 任地 コッパーベルト州 ドラ 首都(ルサカ)から 北西 方向 360 Km 主要都市(ドラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ザンビア政府による労働者救済基金により1988年に公式に設立された学校。身体及び知的障害を持つ人々に職業訓練を施し、社会的に自立できるよう職業訓練までを行っている。電気、機械工作、木工、家政、農業、ビジネスなど全部で12コースの職業訓練を行っており、6年ほど前まで協力隊員が活動をしていた。年間予算は、約6千万円。校舎は、どこにでもスロープが設置されており車椅子でも難なく移動可能である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 要請されているのは手工芸の中でもフィンランド製機織機が指導できるもので、これにより心身に障害を持つ人の手に職を与え、就業の機会を増やすことを目的としている。現在、この機織機を扱える講師が1名だけ在籍しているが、その能力は高く無い。また、ザンビアにおいて機織を教えることができる人材は少ないが、その製品の需要は高いため、本案件の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① 家政学コースにおけるフィンランド製機織機による生徒への製作指導。 ② 家政学コース講師への機織に関する技術指導。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フィンランド製機織機9台(木製)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚スタッフ : 1名、女性 家政学コース生徒数: 30名 指導対象者年齢 : 17歳から55歳。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 専門学校卒 家政	学歴理由:
		経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		

概地況	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 618 - 08 - B - 03)

調査者名:海老原 知子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マダガスカル	職種 手工芸 (コード 6652) 指導科目 職種(英) Handicrafts 指導科目(英)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 1 2 21 / 2 3 21 / 3	年 月 から
プログラム番号・名 村落生活改善・収入源多様化プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 経済・産業・商業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Economy, Commerce and Industry				
	2) 配属先名 (日本語) トアマシナ手工芸組合 (英語) Chamber of Occupation in Toamasina				
	3) 任地 トアマシナ(タマタブ) 首都(アンタナナリボ)から 東 方向 370 Km 主要都市(アンタナナリボ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 木工・陶芸・かご編・洋裁など8部門にわたる手工芸職人約150名による組合組織。組合員はトアマシナ市を中心とした東海岸周辺地域に散在しており、トアマシナ市内には講習会実施も可能な組合事務所がある。講習会実施や零細職人の起業支援が主な活動内容。メンバーは月300円程度の会費納入が義務付けられているが、半数以上が未納であり、活動予算はないに等しいが、意欲は高い。婦人子供服隊員を2代にわたり派遣してきた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、特に地方における女性の自立を支援するために、過去に派遣されてきた婦人子供服(現:服飾)隊員と協力して、洋裁の講習会を東海岸地方の各地で実施してきた。東海岸地域には、トアマシナ市をはじめとし、国内外からの観光客が訪れる保養観光地が点在している。刺繍をあしらったテーブルクロスや、かご編みのバッグなどさまざまな民芸品が土産物として販売されているが、デザインの画一化、仕上げの雑さなどが原因で、魅力的な商品の販売には至っていない。隊員の特技を活かした魅力的な商品開発(新たなデザインの提案)と、各地での講習会の実施による女性の自立支援が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 組合員(指導員)、各地の女性グループリーダーおよびグループメンバーらと協力しながら以下の業務に取り組む。 1 トアマシナ市内および周辺の村落部において、主に女性グループを対象とした講習会を実施する。 2 現地で入手できるさまざまな素材を利用して、新たな製品やデザインを提案し、組合員と勉強会を行うなどして、魅力的なお土産品開発を推進する。 3 作品の販売経路・市場の開拓を支援する。 なお、トアマシナ市内の職業訓練センターに派遣予定の服飾隊員との相互補完による、幅広い活動展開が期待されている(職業訓練センターでの手工芸指導も歓迎)。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合長(男性1名、50代、木工が専門) 副組合長(女性1名、40代、刺繍専門アトリエ所有) 講習会対象者は指導者レベルで5年程度の経験、女性グループメンバーはほぼ初心者		5) 業務使用言語 ● フランス語 (マダガスカル語) ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 専門学校卒 学歴理由: 専門的で幅広い知識・技術を必要とする。 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 況	気候(湿潤性) 気温(10-35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(JL 745 - 08 - B - 05)

調査者名: 古川 順

国名	職種 / 指導科目 (コード 6652)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
キルギス	職種 手工芸	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Handicrafts			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 日

プログラム番号・名 7450000000005 プロジェクト名
障害者エンパワメントプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Social Development
	2) 配属先名 (日本語) ジャイル女性精神障害者ナーシングホーム (英語) Jayil Women's Psychoneurological Nursing Home
	3) 任地 チュイ州カラバルタ 首都(ビシケク)から 西 方向 60 Km 主要都市(ビシケク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 精神障害及び知的障害を持つ女性のための養護施設。入所者は172名。全員16歳以上の女性で、平均年齢は45~50歳。広い農地を有し、養豚、養鶏、牧畜、野菜・果樹栽培を行って入所者の食材の多くを賄っている。年間予算は日本円で約1,360万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、青少年活動隊員が活動しているが合唱指導や授業運営(算数・日本語)が中心の活動となっており、手先を使った作業を望む入所者達との交流が浅くなってしまっている。施設側も入所者たちが作る手工芸作品に非常に興味があり、施設内音楽コンサートなどでの作品展示なども求めているため要請に至った。同施設に派遣予定の音楽隊員と協力して入所者達に手工芸を教え、趣味や余暇活動の一つとして楽しんでもらえる活動が望まれる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 手工芸を教える(入所者の多くは編み物・刺繍・洋裁が得意) 2. 作品の展示・販売を行う機会の提供 3. 日本文化(日本語・折り紙)の紹介		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業が行える部屋、図書室。編み物や洋裁の本が多々あり(日本語)。布や糸、毛糸も素材は悪いが多少はある。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ70名 うち、医師(内科)1名、看護師4名、栄養士1名 介護士35名、作業療法士助手1名	5) 業務使用言語 ● ロシア語 () ○ キルギス語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: 女性の入所施設だから
	・学歴 専門学校卒	学歴理由: 専門の知識・技術を要するため
		経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		

概地 況域	気候(内陸性気候) 気温(-20 ~ 35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 19 日

要請番号 (JL 221 - 08 - B - 01)

調査者名: 小中隆文

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ	職種 料理 (コード 6653) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年	1	21 / 1
	職種(英) Cooking 指導科目(英)		○ 1 年	2	21 / 2
			○ ヶ月	3	21 / 3
					年 月 日

プログラム番号・名 2210000000005 プロジェクト名
水産業・漁村コミュニティ開発支援

1) 受入省庁名(日本語) 地域開発・文化・ジェンダー問題・情報省
(受入機関名)(英語) Ministry of Community Development, Culture, Gender Affairs and Information

2) 配属先名 (日本語) 成人教育局
(英語) Adult Education Division

3) 任地 ロゾー市
首都(ロゾー市内)から 中心部 方向 0 Km
主要都市(ロゾー中心街)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
地方農漁村において、義務教育を満了できなかったり、学校へ行く機会がなかったりした15歳以上の男女を対象に、識字教育、職業訓練といった学習の機会を提供している。特に、こうした教育を通じての村落開発、人々の生活改善、意識の向上を目指している。2007年度の予算は約590000東カリブドル(約2千300万円)。外国の支援は特に無い。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
当国においては農・漁村は産業の大きな柱の一つであるが、地方農漁村の開発は進んでいるとは言えず、貧困等もあって、教育をしっかりと受けることができない人々も多い。そのため、そうした人々を対象とした識字教育や職業訓練が行われており、生活改善や人々のエンパワーメントの向上を目指して料理教室が開かれている。また、生活習慣病の予防と、魚の消費拡大を目的に魚料理の講習会が開かれているが、料理を紹介できる人材が求められている。前任者は、各地域のトレーナー、スタッフ、地方コミュニティー住民への講習会や地方小学校を巡回して、生徒、PTA等を対象とした魚料理の紹介、普及活動等を実施している。

2) 期待される具体的業務内容
成人教育局のプログラムとして地方の成人への職業訓練として料理を指導するとともに、当国水産局が目指している栄養改善、魚消費拡大プロジェクトに参加し、次の活動を行う。
①地方の職業訓練教室にて、農漁村の15歳以上の男女に料理を教えるとともに、食生活における栄養改善を行う。
②成人教育局の教室にて、料理の講習会を実施する。
③地方の学校を巡回し、PTAや子供たちを対象に、魚を食材とした料理教室、栄養指導を行う。
④地方農漁村の貧困層の収入向上に寄与するような食品加工品等を模索する。
浅くとも広い分野の料理の知識があること、現地の食材で工夫できること、特に魚料理の指導、加工ができることが必要。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
鍋、フライパン等基本的なキッチン用品、ガスコンロ、オーブン等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
成人教育局では、職業訓練を実施しているボランティアスタッフが同僚となる。水産局では、水産局のオフィサーが同僚となる。共に料理に関する技術は持ち合わせていない。

5) 業務使用言語
● 英語 ()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経験理由:
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況 気候(熱帯雨林) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 19 日

要請番号(JL 315 - 08 - B - 02)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種/指導科目 (コード 6653)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 料理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Cooking			3	21 / 3
ア	指導科目(英)				年 月 日から
プログラム番号・名 3150000000001		プロジェクト名			
国内避難民等社会的弱者支援					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection				
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁キンディオ地域局 (英語) National Learning Service, Regional Quindio				
	3) 任地 キンディオ県アルメニア市 首都(ボゴタ)から 西 方向 316 Km 主要都市(アルメニア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年に設立された国立の職業訓練機関。全国に110以上の訓練センターがあり、商工業、農林水産業に関する職業教育から、技術者育成のための特定技術分野の短期コースを開講している。運営資金は国および企業からの拠出金で賄われている。キンディオ地方局はアルメニア市内に、農産業分野、商業分野及び建築分野の3つのセンターの運営管理を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アルメニア市は観光分野の強化に努めているが、国際的な観光地となるにはいくつかの課題がある。その一つが豊富な食事メニューの提供である。しかし、現状は伝統料理と一般的な西洋料理を提供するにとどまっている。そこで、ボランティアの協力によるアジア料理の導入が期待されることとなった。配属先の商業センターには、2年前に設置された2年間の料理コースがあり、教官4名が100名程度の受講生に指導を行っている。コースは1,550時間の料理実習と、200時間のテーブルサービス、そして半年間の企業実習となる。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 教官や受講生に対し、任地や首都等で入手可能な食材や調理器具等を用いてアジア(日本)料理の紹介を行う。 2. 現地では油や塩分の多い食事が一般的だが、地域の食材を用いた地域オリジナルの健康メニューを開発・紹介する。 3. 地域のレストランやホテルの調理師等を対象に、上記1.及び2のメニューの講習会を行う。 4. その他、教官と相談しながら様々なメニューの開発や新しい食材の導入などを行う。 入手できる主なアジア食材は次のとおりだが、一部首都でしか入手できないものもある。醤油、味噌、みりん、わさび、からし、豆腐、長ネギ、カリフォルニア米、のり、酢、魚(生食できるのは首都で入手可)、白菜、大根、椎茸、ごま油、だしの素、オクラ、ピーマン、乾燥うどん・そば、キムチなど。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的洋食の調理機材は揃っているが包丁などは持参が望ましい。任地及び首都では大体の調味料は入手可能、食材、アジア野菜等は首都で入手可能(一部任地でも可)。新鮮な魚類は首都日本料理店等で若干は入手可。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官4名、20-40歳代 教官の指導経験は長いアジア料理の知識に乏しい。		5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	経験理由:				
	理由:				
理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概地域況	気候(温帯) 気温(15~30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 受験番号
 長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号(JL 545 - 08 - B - 44)

調査者名: 中曾根 徹治

国名	職種 / 指導科目 (コード 6653)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 料理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Cooking			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から
プログラム番号・名 5450000000004		プロジェクト名			
職業訓練教育強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) 私立職業訓練校協会 (英語) Uganda Association of Private Vocational Institutions				
	3) 任地 マサカ州マサカタウン近郊 首都(カンパラ)から 南西 方向 130 Km 主要都市(マサカタウン)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.7 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マサカ州において私立職業訓練校協会(UGAPRIVI)に属する3校。それぞれの訓練校もケータリングコースを含めて3-6の訓練コースを開設している。2校はマサカタウンからバス等の交通手段により20-30分程度のタウン近郊に位置し、1校はタウンより60分程度の学校である。1校はドイツKFWから教室や器具などの援助を受けた実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダ南西部に集中する各種国立公園等の観光地へ向かう際の中継地点であるマサカは、飲食業の発展にポテンシャルを持つ地域である。配属先3校は料理及びホテルマネジメントコース(一部)を開設し、地元の飲食や観光産業に貢献する人材を育成している。今後、旅行者の飲食需要が増える予想される現状にあって、マサカ州にとっては飲食業のプロフェッショナル化が目下の課題である。料理の質やバラエティを増やしたり、小規模飲食業マネジメントのスキルを向上させることが各校の課題であり、これをサポートすることのできる人材を求めて当要請が出された。				
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は3校の職業訓練校における料理及びホテルマネジメントコースを巡回指導することになる。小学校卒業から中学校卒業レベルの女性が主な指導対象生徒となる。期待される業務内容は、優先順位の高い順から以下の通りとなる。①西洋料理、東洋料理等、得意分野の調理技術を中心とし、料理クラスでの調理実習を行なう。②オーダーの取り方や配膳、インテリア配置の方法など、レストラン(小規模)での接客の仕方を教える。③栄養バランスの考え方、食材管理、献立の建て方など、調理計画の仕方を教える。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガス、電気、チャコールクッカー(各校2-6台)、冷蔵庫(1校)、オーブン、ピザ釜、各種調理用具				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ケータリングコースのインストラクター(各校1-3名)。各校の校長男性(40-50歳)他訓練コースのインストラクター		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (I・N:) □ (I・N:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	経験理由: 調理や接客指導を行なうため				
理由: 調理や接客指導を行なうため					
理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)		

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 20 日

要請番号(JL 545 - 08 - B - 58) 調査者名: 中曾根 徹治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 料理 (コード 6653)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Cooking			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 5450000000004 プロジェクト名
 職業訓練教育強化

1) 受入省庁名(日本語) 観光・貿易産業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism Trade and Industry

2) 配属先名 (日本語) ホテル・観光業訓練所
 (英語) The Hotel and Tourism Training Institute

3) 任地 ジンジャ県ジンジャタウン
 首都(カンパラ)から 東 方向 80 Km
 主要都市(ジンジャタウン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ジンジャ県ジンジャタウンにおいてホテル・観光業に従事する人材を育成する政府系の訓練所。1954年にオープンしたホテルの敷地内に1994年に開所。2007年11月までは教育・スポーツ省の傘下であったが、現在は観光・貿易産業省の管轄となっている。ドイツから各施設に対する支援を受けた実績がある。生徒数は約300人、年間予算額は約95万ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 首都カンパラから東に車で2時間程度の距離にあるジンジャタウンはナイル川沿岸に位置し、多くの観光客が訪れる観光業が盛んな町である。ホテル・観光業訓練所は同地に1994年よりホテル・観光マネジメントコースを開設し、同産業に貢献できる人材を育成している。訓練所はウガンダでも屈指の施設であり、卒業生の多くが大統領官邸、民間ホテルや観光施設に就職している。旅行者の飲食需要が今後増加すると予想される現状にあって、調理のプロフェッショナル化が目下同訓練所の課題である。料理の質やバラエティーを増やしたり、同僚講師をサポートすることのできる人材を求めて当要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容
 隊員は訓練所における料理の実習を主に担当することになる。セカンダリースクールのOレベル(日本の中学校に相当)を卒業したレベルの男性・女性が主な指導対象生徒となる。期待される業務内容は優先順位の高い順から以下の通りとなる。
 ①ヨーロッパ料理、日本料理、中華料理の内、得意分野または全ての調理技術を中心とし、料理クラスでの調理実習を行なう。②オーダーの取り方や配膳、インテリア配置の方法など、レストラン(小規模)での接客の仕方を教える。③可能であれば観光で使用する基礎日本語の実施も期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 演習用台所、ホテルの台所、鉄板(1)、ガスクッカー(2)、冷蔵庫、冷凍庫(各1)、オープン(1)、他各種調理器用具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 校長 50代男性
 スタッフ数は102名、
 調理講師1人(経験4年)30代男性

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 調理や接客指導のため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 有 無 車輦 単車 自転車

概地 気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号(JL 021 - 08 - B - 10)

調査者名: 富田 國夫

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
カンボジア	職種 服飾	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目			2	21 / 2	
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			3	21 / 3	

プログラム番号・名 0210000000013 プロジェクト名
 民間セクター振興プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 労働職業訓練省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Vocational Training

2) 配属先名 (日本語) スバイリエン州職業訓練センター
 (英語) Provincial Training Center, Svay Rieng

3) 任地 スバイリエン
 首都(プノンペン)から 東 方向 122 Km
 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 2001年にアジア開発銀行の支援で設立された貧困層を対象とした職業訓練センター。コースは服飾、電気機器修理、美容、単車修理、コンピュータ、韓国語、移動農業コース(養豚、ワクチン接種)がある。訓練期間は4か月から6か月の短期で、政府予算の無料コースと訓練生の受講料で運営されるコースがある。現在服飾隊員とKOICAボランティア(韓国語)が活動している。年間予算は200万円。*カンボジア最貧困地域。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 服飾コースの講師は同コースの修了生で、職業訓練センターとの契約で雇用されている。服飾に関する専門的な勉強はしていないが、初心者である訓練生への指導について特に問題はない。しかし、3か月間のコースでの訓練計画、訓練内容については多くの改善点があり、ボランティアが地元の講師とともに活動することで、コース全体のレベルアップが期待されている。特に修了生の半数以上が地域での自営を希望していることから、カンボジアで人気のあるデザインの指導も望まれている。初代として活動中の19年度2次隊服飾隊員は、基礎からの訓練内容改善に取り組んでおり、徐々にではあるが訓練内容の改善が見られている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・同僚講師の服飾コース運営に協力することで、コース内容の充実を図る。
 ・服飾の基礎技術(採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げ)に関する訓練内容の改善提案を行う。
 ・同僚講師とともに訓練生への指導を行うことで、同僚講師の技能向上を支援する。
 ・初心者対象なので高い技術は求められていないが、基礎となる標準技術を定着させる。
 ・訓練生が将来自営するために有効であると考えられるデザインなどを紹介する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 足踏みミシン25台、ふち縫いミシン1台、工業用ミシン1台、アイロン、その他はさみ、メジャーなどの器具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚講師: 女性25歳、同訓練センター修了生、実務経験5年
 訓練生: 女性16歳~30歳、23名、小学校卒か中退、ほとんどが初心者

5) 業務使用言語
 ● クメール語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 幅広い基本知識と技能が必要なため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(JL 051 - 08- B - 13)

調査者名: 江崎 博信

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 服飾 指導科目 職種(英) Dress Making 指導科目(英)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
				2	21 / 2
				3	21 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名 0510000000012 プロジェクト名 職業訓練プログラム
職業訓練

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府 NGO局 (受入機関名)(英語) Ministry of Home,NGO Affairs Bureau
	2) 配属先名 (日本語) ユーセップ・クルナ技術訓練学校 (英語) UCEP Technical School in Khulna
	3) 任地 クルナ 首都(ダッカ)から 南西 方向 250 Km 主要都市(クルナ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) UCEP(Under-privileged Children's Educational Programs)技術学校は、貧困層の子供たちに対する教育の場の提供、及び自立促進の目的を持って1972年に設立されたNGOである。全国に小学校45校、技術学校5校を運営している。クルナ校には縫製科、冷凍機器科、工作機械科、自動車整備科、溶接科など8科が稼働している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) UCEPクルナ校のTailoring&Industrial Sewing Operation(縫製科)では、14~18歳の女生徒200名に対して1年間のコース指導を行っている。その中には、伝統的な衣装から現代的衣装に到る縫製技術を教えており、コース修了者には職業の斡旋、進学の指導等も行い、女性の自立を支援している。	
	2) 期待される具体的業務内容 同僚インストラクターに対して縫製・裁縫についての指導・助言等を行う。 直接的に生徒への指導は求められないが、状況により必要なこともある。 洋裁技術以外にもデザインの知識が求められる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家庭用ミシン:100台、工業用ミシン(JUKI製):20台、アイロン10台	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネーター : 男性、40歳代 縫製科学科長 : 男性、40歳代 その他講師 : 女性、5名 指導対象者:生徒は14~18歳、	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 専門学校卒	学歴理由: 専門的な知識・技術が必要なため
	経験理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 2 日

調査者名:市原 均

要請番号(JL 306 - 08 - B - 13)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 服飾 (コード 6657)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Dress Making			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 3060000000002 プロジェクト名 アチャカチプロジェクト
先住民貧困層を中心とした生計維持

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) アチャカチ市役所 (英語) Public Government Office of Achacachi
	3) 任地 ラパス県アチャカチ市 首都(ラパス市)から 北西 方向 100 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同市は、2008年5月まで実施された技術協力プロジェクト「アチャカチ地域振興計画」の対象地域であり、同プロジェクトの他、無償資金協力等、我が国から多くの援助を受けている地域である。また、上記技術協力プロジェクトを通じては、ソラメの栽培、家畜、基礎衛生、職能教育等の分野での協力が行われた。年間予算は、約5,200,000米ドル/5億6000万円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市は、技術協力プロジェクト「アチャカチ地域振興計画」関係協力機関の一つである。同地域には、活動の拠点とされた6つの村おこしセンターがあり、洋裁・編み物・織物などの職能訓練、コンピューター技術指導、識字教育等が行なわれている。協力期間中、活動は順調に行なわれていたが、2008年5月に上記プロジェクトが終了したことに伴い、今後は、自立した活動の継続と、更なる活動の活性化が課題とされている。上記経緯から服飾分野において、より豊富な経験を有する人材から洋裁技術及び製品の流通に関する指導助言を受けるべく、本件要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 アチャカチ市内の6つの村おこしセンターを巡回し、以下の活動を行なう。 ■村おこしセンターで、女性グループを対象にした服飾技術の指導を、3~6ヶ月タームの授業形式で行なう。(授業内容は、洋裁を主とし、編み物・織物等で自身が指導できるものを行う) 各授業の間の空白期間(1ヶ月程)には、市役所の同僚職員と話し合いの上、本人が得意とする活動を市役所職員やセンターの担当者と連携して行なう。主に以下の活動が期待されている。 ■市内の他グループへの指導。・村おこしセンターの運営強化。(センターの規約や制度の遵守強化など)・完成品の販売・流通支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 業務に必要な機材一式。センターにはミシン・パソコン等の機材は揃っている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市役所同僚3名(男性2、女性1)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴 専門学校卒		
	学歴理由:		
	経験理由:		
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

概地況	気候(高地) 気温(-5~20℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 受験番号
 長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(JL 318 - 08 - B - 12)

調査者名: 佐藤文治

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 服飾	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			3	21 / 3
				年 月 日	から

プログラム番号・名 3180000000004 プロジェクト名
 産業人材育成

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ジュリス・ドフナー服飾専門学校 (英語) "Julis Doepfner" Dress Design School
	3) 任地 サモラチンチペ県サモラ市 首都(キト)から 南 方向 750 Km 主要都市(ロハ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1973年に設立された同校は、服飾の技術を習得するための公立工芸専門学校である。8人の教員と50人の学生がいる。授業時間は平日13時～19時。年間予算は4,240ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は職業訓練として服飾技術を教え、生徒が卒業後に職を得ることを目指している。現在の服飾担当教師が3名いるが、指導法は保守的なものが多く、授業はマンネリ化している。生徒が就職するためには、流行を追う企業の即戦力に対応できる能力を身につけさせる必要がある。そこで、新しい技術や知識を期待して、隊員を要請するにいった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 生徒に対し、型紙の作成、裁断、縫製等の基礎技術を指導する。 2. 実用的な服飾能力を向上させるためのカリキュラムを提案する。 3. 同僚教師の能力強化を目的とした研修会を企画・実施する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン6台、電動ミシン16台、工業用ミシン6台、裁断台等、授業を行うのに必要な機材・設備は揃っている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師3名(女性40歳代2名、50歳代1名) 学生(13歳～18歳、50名)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 専門学校卒	学歴理由:	
	・経験 指導経験	経験理由:	
	理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(亜熱帯性気候) 気温(15-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄 受験番号

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 2 月 20 日

要請番号(JL 503 - 08 - B - 07)

調査者名: 勝矢 眞美

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボツワナ	職種 服飾	○新規	●2年	1	21 / 1	
	指導科目			●交替	2	21 / 2
	職種(英) Dress Making				3	21 / 3
	指導科目(英)	○1年	○ヶ月		年 月 から	

プログラム番号・名 5030000000003 プロジェクト名
職業訓練の技術向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育省職業教育訓練局
(受入機関名)(英語) Ministry of Education, Department of Vocational Education and Training

2) 配属先名 (日本語) ボボノン ブリゲード
(英語) Bobonong Brigade Development Trust

3) 任地 モララタウ
首都(ハボロネ)から 北東 方向 430 Km
主要都市(セレピクウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
地域コミュニティから選ばれた人々が理事会を組織し自主運営する職業訓練校で、16歳から25歳くらいまでの青少年に対し、服飾科・自動車科・ブロック科・木工科の訓練を3年コースで実施している。各科に実地訓練のための生産部門があり、その利益は学校運営費に活用されている。本校は車で30分ほど離れたボボノン村にあり、服飾科のキャンパスのみモララタウ村にある。年間予算は約5,300万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
訓練生の道具の扱い方・基礎的な服飾技術など訓練教育の質の向上と指導者の技術向上を目指し、日本の高いデザイン性・技術・プロフェッショナリズムを導入し支援することが期待されている。現在活動中の初代隊員の技術力及び活動の成果が高く評価され、交替隊員が要請された。

2) 期待される具体的業務内容

- ① 国家試験取得のため、訓練生にデザインと仕立てを教える。
- ② 生産販売できる製品作りの支援をする。
- ③ 訓練教育の質の向上を図り、他の講師と連携協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
工業用ミシン17台(Singer等) 家庭用ミシン1台(Singer) 工業用オーバーロックミシン2台(Singer) 刺繍ミシン(Bernina)
工業用ブラインドステッチミシン1台(Singer)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター 全5名 29歳~42歳 服飾関係の国家資格者 3名 女性4名 男性1名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚と同等レベル
・経験 実務経験 2年以上	経歴理由: 訓練生に指導するため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概況 気候(サバンナ) 気温(0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(JL 512 - 08 - B - 10)		調査者名: 福井 正和		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期
ガーナ	職種 服飾 (コード 6657)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV
	指導科目			日系/短期等
	職種(英) Dress Making			年 月 日
	指導科目(英)			から
プログラム番号・名 5120000000013		プロジェクト名		
製造業振興支援プログラム				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development			
	2) 配属先名 (日本語) ビレッジ・エクスチェンジ・ガーナ(NGO) (英語) Village Exchange Ghana(VEG)			
	3) 任地 ボルタ州 ホ(Ho, Volta Region) 首都(アクラ)から 北東 方向 120 Km 主要都市(ホ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2003年に設立された女性自立支援NGO。ホ地域の女性を対象に、マイクロクレジットや企業支援等貧困削減プログラム、リプロダクティブヘルスプログラム、女性の健康に関するリサーチなどを行っている。ニューヨークにある同団体事務所を通して短期間のボランティアの受入れも行っている。2008年度活動予算はおよそ5万ドル。 http://www.villageexchangeinternational.org/			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 貧困削減プログラムの一環として、フェアトレードを行っているNGO、Women in Progress(WIP)と共同で、新しいフェアトレードモデルとしてパティック及び縫製センターを立ち上げ、素材から製品製作までを一括して管理する合理的な組織作りを目指している。同センターはWIPの行っているフェアトレード商品の生産ラインとして機能するほか、VEG独自の商品製作も行い、地域の女性の生活向上に対する貢献が期待されている。前任者はセンターの立ち上げから関わり、WIPでも短期間活動を行った。現在ではWIPにも隊員が配属となっており、相乗的な発展が期待される。住居はスタッフと共同。			
	2) 期待される具体的業務内容 縫製技術の向上、品質管理、新製品・新デザインの導入といった面で、将来的なグローバルマーケットも視野に入れた技術向上を目的とした活動が期待されている。活動はWIPとの共同プロジェクトのほかに、VEG独自のものもあり、ボランティアは得意分野を活かして幅広く活動できる。技術的な部分ではボランティアが中心となって指導を行う。 ・パターン製作、サイジングに関する指導、新デザイン・新製品の開発および導入(洋服・パティック・バッグ等) ・地元女性生産者への縫製技術の指導。 ・輸出レベルを目指した品質管理が出来るスタッフの育成。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手回し、足踏みミシン。(電動の場合もある。)			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総スタッフ数10名、世界各国からの短期ボランティア数名 当プロジェクト主要スタッフは3名 (VEGスタッフ2名、ピースコーボランティア1名) 指導対象者は選抜された地元の手工芸生産者(現在は3名)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	
			6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
条件(資格、免許、性別)及びその理由				
性別理由:				
・学歴 専門学校卒 学歴理由: 服飾やデザインに関し専門的知識・技術が必要				
・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 即戦力としての活動内容のため				
理由:				
理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N
概況	気候(熱帯) 気温(25~35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
 受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(JL 512 - 08 - B - 25)		調査者名: 鷲見美由紀			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 服飾 (コード 6657)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 21 / 1	年 月 から
	職種(英) Dress Making	●交替	○1年	2 21 / 2	
指導科目(英)	○ヶ月	○ヶ月	3 21 / 3		
プログラム番号・名 5120000000002		プロジェクト名			
理数科・技術教育向上支援					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science, and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) クマシ技術短期大学 (英語) Kumasi Polytechnic				
	3) 任地 アシヤンティ州クマシ 首都(アクラ)から 北西 方向 350 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ガーナの各州に配置されている技術専門短大。入学資格は高校卒業生で就業年数は3年もしくは4年。卒業するとHND (Higher National Diploma: 国家資格) が取得できる。技術部、ビジネス部、商業部と分かれている。JOCVが要請された服飾科は商業部に属する。学校全体の生徒数は1500名。服飾科生徒は430名。18年度2次隊で婦人子供服JOCVが配属となり、デザインを担当している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) この分野は卒業後比較的簡単に独立開業できるため人気があるが逆に同業者も多い。教師数は不足していないが、ガーナ・ラディショナルの服飾についての指導だけでなく、欧米もしくは日本で見られる現代ファッションのデザインやパターンの指導によりガーナ服飾産業を輸出レベルにまであげたいという希望が強い。が、実際のレベルはそのレベルにはなく、より幅広い知識を持ったボランティアの要請となった。前任者はデザインと卒業制作指導を担当しているが、後任ボランティアの知識・経験によって他の分野の指導も可能。				
	2) 期待される具体的業務内容 ファッションデザイン科で下記の授業を行う。コマ数、担当教科は着任後、ボランティアの経験・知識によって応相談。服飾の基本(パターンから縫製まで)は指導者が豊富であるため、どちらかと言えばデザイン指導が求められる。 ・最新ファッションの紹介 ・現在ファッション(洋服、ジャケット、スカート、パンツなど)のデザイン指導 ・デザイン(デッサン)の基本からの指導 ・パターン作図 ・帽子・アクセサリーのデザイン ・布地のデザイン ・モデリング * デザイン(デッサン)は日本のレベルに比べてかなり低い				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ボディ、ミシン(足踏み、電動)、パターン用型紙など				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: Mr. Kewebor(学科長)、Mrs. Mary Tattrah 指導対象者: 18~28歳くらいの生徒		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野		学歴理由: 高等教育機関のため専門学校卒以上が必要とされ		
	・経験 実務経験		経験理由: 実務を通した多くのデザイン経験が必要		
理由:					
理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車					
概地況域	気候(熱帯) 気温(25~35℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号(JL 545 - 08 - B - 41)

調査者名: 中曾根 徹治

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 服飾 指導科目	●新規	●2年	1	21 / 2
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)	○交替	○1年	2	21 / 3
		○代目	○ヶ月	3	/

プログラム番号・名 5450000000004 プロジェクト名
 職業訓練教育強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) 私立職業訓練校協会 (英語) Uganda Association of Private Vocational Institutions
	3) 任地 ムバレ県ムバレ郊外 首都(カンパラ)から 東 方向 250 Km 主要都市(ムバレタウン)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムバレ県ムバレタウン近郊において私立職業訓練校協会(UGAPRIVI)に属する職業訓練校3校。いずれも被服コースを開設しており、貧困家庭出身の女子や初等教育終了後の女生徒を中心に職業訓練教育を提供している。これまでにKFWやUNIDOからの援助実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ムバレ県及びブケデア県は、エルゴン山国立公園などの観光スポットに囲まれたウガンダ東部の中心地である。当地に位置する巡回指導先候補校となる3校は、それぞれに被服コースを開設し被服産業に従事する人材を育成している。巡回指導先3校では、卒業生に対して生活の糧を稼げる状態にするというだけでなく、技術レベルを高めることで、生産する商品の質を向上させ商品に付加価値のつけられる技術水準にまで押し上げることを希望している。これをサポートすることのできる人材を求めて当要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はカバレ県、ブケデア県にある3校の職業訓練校における被服コースを巡回指導することになる。期待される業務内容は、優先順位の高い順から以下の通りとなる。①ボタンホール作成、裾のまつり縫い、完成品の品質チェックなど、衣服製作の仕上げの仕方を教える。②顧客ニーズに応じたスタイルを決める、生地の手探、生地の特性に合ったソーイングツールを考えるなど衣服製作の作業計画の立て方を指導する。③在庫確認、収入収支計算、予算計画、基礎レベルの会計記録のとり方など製作、売買管理の方法を教える。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン(各校2-15台)、電動ミシン1台(1校のみ)、オーバークティングマシン1台(1校のみ)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 各校に属する服飾コースのインストラクター(各校1-3名程度)。各校の校長男性・女性(40-50歳)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 服飾技術やデザインを教えるため
		経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15-20℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号 (JL 545 - 08 - B - 42)		調査者名: 中曾根 徹治				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 服飾 (コード 6657) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			1	21 / 1	年 月 から
				2	21 / 2	
	3	21 / 3				
プログラム番号・名 5450000000004		プロジェクト名				
職業訓練教育強化						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports					
	2) 配属先名 (日本語) 私立職業訓練校協会 (英語) Uganda Association of Private Vocational Institutions					
	3) 任地 マサカ県マサカタウン近郊 首都(カンバラ)から 南西 方向 130 Km 主要都市(マサカ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.7 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マサカ県において私立職業訓練校協会(UGAPRIVI)に属する職業訓練校3校。いずれの訓練校も被服コースを含めて3-6の訓練コースを開設している。3校ともマサカタウンからバス等の交通手段により20-50分程度のタウン近郊に位置する。2校はドイツKFWから教室や器具などの援助を受けた実績がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンバラの南西に位置し首都から車で約2時間半という立地にあるマサカは、ウガンダの地方部の中では経済活動がより活発な地域といえる。マサカにおいて被服産業は、事実上、貧困家庭出身の女子や初等教育卒業者もしくは初等教育中退を余儀なくされた女子の重要な雇用吸収媒体となっている。巡回指導先候補となる3校では、卒業生に対して生活の糧を稼げる状態にするというだけでなく、教える技術レベルを高めることで、生産する商品の質を向上させ商品に付加価値のつけられる技術水準にまで押し上げることを希望している。これをサポートすることのできる人材を求めて当要請が出された。					
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はマサカ県にある3校の職業訓練校における被服コースを巡回指導することになる。小学校卒業から中学校中退レベルの女性が主な指導対象生徒となる。期待される業務内容は、優先順位の高い順から以下の通りとなる。①パターンの下書、生地裁断、刺繍技術の指導など、基本被服製作技術を教える。②カスタマーケア、商品の効果的なマーケティング、デザイン指導、被服にかかる新たな情報の収集など基本的なマーケティング技術を教える。③商品ディスプレイの仕方、小規模テーラーショップの運営に必要な基本的な予算の考えなど、生産計画・販売などを指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン(各校6-14台)、ニッティング機1台(2校)、オーバロックマシン(1校)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 各校に属する服飾コースのインストラクター(各校2-4名程度)。各校の校長男性・女性(40-50歳)その他訓練コースのインストラクター	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	・学歴 専門学校卒 家政 学歴理由: 実践的な衣服製作を指導するため					
	経験理由: 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
概 況	気候(亜熱帯) 気温(20-30℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)			
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)			

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号(JL 545 - 08 - B - 43)

調査者名: 中曾根 徹治

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 服飾 (コード 6657) 指導科目	(長期のみ)	● 2 年	1	21 / 2
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)	○ 交替	○ 1 年	2	21 / 3
		代目	○ ヶ月	3	/

プログラム番号・名 545000000004 プロジェクト名 職業訓練教育強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) 私立職業訓練校協会 (英語) Uganda Association of Private Vocational Institutions
	3) 任地 マナファ県タウン近郊 首都(カンパラ)から 北東 方向 250 Km 主要都市(ムバレタウン)までの交通手段及び所要時間(車で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マナファ県プテル近郊において私立職業訓練校協会(UGAPRIVI)に属する職業訓練校3校。いずれも被服コースを開設しており、貧困家庭出身の女子や初等教育終了後の女生徒を中心に職業訓練教育を提供している。これまでにOCAやWFPからの援助実績がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マナファ県はケニアの国境に隣接し、エルゴン山国立公園の山麓に位置する地方部である。当地に位置するBukhaweke Vocational Training Centre, St. Joseph's Technical, Christian Collegeの3校は、それぞれに被服コースを開設し被服産業に従事する人材を育成している。巡回指導先となる3校では、卒業生に対して生活の糧を稼げる状態にするというだけでなく、技術レベルを高めることで、生産する商品の質を向上させ商品に付加価値のつけられる技術水準にまで押し上げることを希望している。これをサポートすることのできる人材を求めて当要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はマナファ県にある3校の職業訓練校における被服コースを巡回指導することになる。期待される業務内容は、優先順位の高い順から以下の通りとなる。①顧客ニーズに応じたスタイルを決める、生地の手探、生地の特性に合わせたソーイングツールを考案するなど衣服製作の作業計画の立て方を指導する。②生地の手探、パターンの下書き、裁断、パーツの縫い合わせ、かがり縫いなど衣服製作を指導する。③ボタンホールやファスナーの作成、ファスナーの取付、完成品の品質チェック、ラベル付け、刺繍等のデザインなど衣服製作の仕上げを指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン(各校5-40台)、ニテイングマシン3台(2校)		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 各校に属する服飾コースのインストラクター(各校2-5名程度)。各校の校長男性・女性(40-50歳)			5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			性別理由:	
	・学歴 専門学校卒 家政			学歴理由: 実践的な衣服製作を教えるため	
				経験理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

要請番号(JL 545 - 08- B - 49) 調査者名: 中曾根 徹治

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 服飾 指導科目	●新規	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)	○交替	○1年	2	21 / 2
		○ヶ月	3	21 / 3	年 月 から

プログラム番号・名 545000000004 プロジェクト名
 職業訓練教育強化

1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports

2) 配属先名 (日本語) 私立職業訓練校協会
 (英語) Uganda Association of Private Vocational Institutions

3) 任地 ラカイ県キテレデ
 首都(カンパラ)から 南西 方向 170 Km
 主要都市(マサカ)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.8 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ラカイ県において私立職業訓練校協会(UGAPRIVI)に属する職業訓練校3校。いずれの訓練校も被服コースを含めて3-6の訓練コースを開設している。3校各校はバス等の交通手段により10-30分程度に位置する。各校共にドイツKFWやオランダなどから教室やマシンなど援助を受けた実績があり、内一校は日本大使館の草の根無償支援の実績がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 タンザニアと国境を接するラカイ県は、首都から車で約2時間半という立地にある典型的なウガンダの地方部であり、産業はまだ未発達である。また経済活動が活発なマサカ県の隣に位置する。その中で被服産業は、事実上、貧困家庭出身、初等教育、中等教育前期過程卒業女子の重要な雇用吸収媒体となっている。巡回指導先候補となる3校では、卒業生に対して生活の糧を稼げる状態にするというだけでなく、生産する商品の質を向上させ商品に付加価値のつけられる技術水準にまで押し上げることが希望している。これをサポートすることのできる人材を求めて当要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容
 隊員は、ラカイ県キテレデ周辺3校の職業訓練校における被服コースを巡回指導することになる。小学校卒業から中学校中退レベルの女性が主な指導対象生徒となる。期待される業務内容は、優先順位の高い順から以下の通りとなる。①ミシンの定期点検法など、使用機材・道具の維持、管理法を指導する。②顧客の趣味やTPOに合ったスタイルに関するアドバイス、新しいデザインの紹介、デザイン画の書き方、パターンの下書きなど、衣服のデザイン技術を指導する。③効果的な商品宣伝の仕方、効果的な商品パッケージの方法、学生の作成商品に対する潜在顧客の新規開拓指導など、衣服生産・販売にまつわるマーケティング技術を指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 足踏みミシン(各校20-30台)、電動ミシン6台(1校)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 各校に属する服飾コースのインストラクター(各校1-3名程度)。各校の校長男性(40-50歳)その他訓練コースのインストラクター	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 専門学校卒 家政 実践的な衣服製作を教えるため
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(亜熱帯) 気温(20-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 11 日

要請番号(JL 551 - 08 - B - 32)

調査者名: 櫻井美奈子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 服飾 (コード 6657)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Dress Making			2	/	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 551000000010

プロジェクト名

職業訓練改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) チフワニ職業訓練センター (英語) Chifwani Skills Training Centre
	3) 任地 カサマ 首都(ルサカ)から 北東 方向 850 Km 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ザンビアキリスト教会がアイルランドNGO(Christian Brothers)に依頼し、設立された職業訓練校。職業技術を習得することより、青少年の育成・自立および女性の自立を目的としている。同NGOは1990年西部州ルクルにも職業訓練校を設立しており現在も順調に運営中。2007年5月に開講、機材は全てアイルランドより供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カサマでは優秀な講師を見つけることが困難であることから、コース構築と技術指導、講師育成を目的に隊員派遣が強く望まれ、服飾コースがスタートした。今後、コンピュータ、陶磁器、ベンチワークコースの開講を計画している。TEVETA(技術教育職業訓練企業家育成教育訓練機構)のシラバスを使用。配属先は2年間でコースを立ち上げ、次の2年間で指導者を育成し、その後の2年間で独立していけるよう計画しており、隊員には3代6年間で、このコースを自立運営させることが期待されている。現在活動中の初代隊員はコースを立ち上げ順調にスタートしている。この他、コンピュータコースのインストラクターとしてボランティアを派遣予定。
	2) 期待される具体的業務内容 15名程度の生徒(主に10代後半~40代、ほとんどが初心者)を対象に以下の活動を行う。 ① 婦人子供服に関する縫製、特に婦人服、学校の制服等が作れるような技術を指導する。 ② 市場で売れるようないろいろなタイプの服のパターンを作成し、誰もが縫製に使用できるように整備する。 ③ 卒業生が個人的に縫製によって収入を得られるよう、簡単なパターン等を含めた技術をシラバスに沿って指導する。 ④ 学生の中から優秀な人材を見つけ出し、縫製指導ができるように育成する。 当学校へ来る女性はほとんどが初心者であるが、そうした初心者においても卒業後、縫製の技術を使用して収入が得られるようになることが期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン(手回しミシン 13台、モーター付き手回しミシン15台 共に直線縫いのみ可) センター所蔵の図書 ※現在は教室に電気がないが、2008年以降電気が通る予定。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ:ダイレクターはChristian Brothersのスタッフ(50代男性) 指導対象者:主に地域女性(10代後半~40代、無職)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴 専門学校卒	学歴理由: 指導上必須
		経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 10 日

要請番号(JL 551 - 08- B - 38)

調査者名: 櫻井 美奈子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 服飾	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Dress Making			3	/
	指導科目(英)				年 月 から
プログラム番号・名 5510000000010		プロジェクト名			
職業訓練改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) スポーツ青年開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Sports and Child Development				
	2) 配属先名 (日本語) カオマユースリソースセンター (英語) Kaoma Youth Resource Centre				
	3) 任地 西部州カオマ 首都(ルサカ)から 西 方向 400 Km 主要都市(カオマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターは1995年に開始されたが、ZECB(Zambian Education Capacity Building)の援助の下2004年に現在の場所に移転し2006年1月に新規開講された。木工、服飾、ブロック建設、コンピューター、農業(現在休止中)の5コースがあり、生徒数合計36名、スタッフ合計約6名。年間予算約US\$25,000。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 服飾コース(1年制)の講師はセンター長も兼務しており、授業に専任することができず、Production Unit(センターの収入向上を目的とした生産販売部門)の講師が臨時に監督しているのみである。指導できる経験と知識をもった専任講師がいないことから、ボランティア派遣の要請があがった。技術を身につけることで少しでも若者の失業率の軽減に貢献することを目指している。				
	2) 期待される具体的業務内容 生徒(主にGrade9~12、日本の中学校3年生から高校3年生程度、ほとんどが初心者)を対象に以下の活動を行う。 ① 婦人子供服に関する縫製、特に婦人服、学校の制服等が作れるような技術を指導する。 ② 市場で売れる様々なタイプの服のパターンを作成し、誰もが縫製に使用できるように整備する。 ③ 卒業生が個人的に縫製によって収入を得られるよう、作品の質を高め、簡単なパターン等を含めた技術指導をする。 当センターへ来る生徒はほとんどが初心者であるが、そうした初心者においても卒業後、縫製技術を使用して収入が得られるようになることが期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手回しミシン 20台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 受講生数: 15名程度(G9~G12、日本の中学生3年生から高校3年生に相当) スタッフ: センター長兼プロジェクトマネージャー 50歳女性		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ロジ)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 専門学校卒 学歴理由: 指導上必要				
	経験理由:				
	理由:				
理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 地 況 域	気候(サバンナ) 気温(5-36℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号(JL 618 - 08 - B - 05)

調査者名:海老原 知子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マダガスカル	職種 服飾	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名: 教育の質改善プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education

2) 配属先名 (日本語) トアマシナ職業訓練センター
 (英語) Vocational Training Center in Toamasina

3) 任地 トアマシナ(タマタブ)
 首都(アンタナナリボ)から 東 方向 367 Km
 主要都市(アンタナナリボ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 小学校卒業程度の女子生徒(14歳から22歳程度)を対象とした、洋裁の職業訓練プログラム(3年間)のほか、少数ではあるが一般向けに1ヶ月から半年程度の洋裁・料理・製菓の短期訓練プログラムを提供している公立職業訓練センター。3年間コースには3学年合計で約200名が在籍しており、教員は15名(うち専門科目6名)。生徒の大半は村落部の貧困家庭出身で、手に職をつけることによる女子の経済的自立を目指している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 トアマシナ市において洋裁コースを提供している唯一の公立職業訓練センターである。40年以上の歴史を持ち、校長をはじめ教師の半数近くを卒業生が占めているが、定年退職や病気による休職などの場合、正規資格を持った教員の補充がないため、年々臨時雇用の教員が増加する傾向にある。その結果、教員の指導技術・意欲の低下が問題化してきた。隊員には、専門科目(特に実習)を担当する教員のひとりとして生徒の指導にあたることを望まれているほか、新たなデザインやパターンを提案することにより、同僚教員の指導技術・意欲を向上させ、生徒にとって魅力的な授業を展開するための支援が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 同僚教員(専門科目担当教員)と協力して、以下の業務に取り組む。
 1 専門科目の実習授業を同僚教員とともに担当する。型紙の作成から裁断、縫製まで、洋裁のごく基本的な技術の指導がメイン(週18時間程度)。
 2 新たなデザインやパターンを提案し、授業内容を活性化させる(自身の得意分野を活かしたプログラムの提案も可)。
 なお、トアマシナ市内の手工芸組合に派遣予定の手工芸隊員との相互補完による、幅広い活動展開が期待されている(特に、配属先の長期休暇を利用した活動展開に期待大)。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 半工業用電動ミシン6台、足踏み電動ミシン1台、家庭用電動ミシン2台、手回しミシン3台、胸部マネキン6体、電気アイロン6台

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 専門科目担当教員(女性6名、20代から40代、高校卒業または専門学校卒業程度) 指導対象は村落部出身の女子生徒200名程度	5) 業務使用言語 ● フランス語 (マダガスカル語) ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 教員として実際の指導にあたるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(湿潤性) 気温(10-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 636 - 08 - B - 06)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 服飾	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Dress Making			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 6369999999999999 プロジェクト名
 ルワンダ その他プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 公共サービス・労働省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Service and Labour

2) 配属先名 (日本語) キガリ青年職業訓練センター
 (英語) Centre de Formation des Jeunes Kibali (CFJ Kibali)

3) 任地 北部県ギチュンビ郡キガリ
 首都(キガリ)から 北 方向 65 Km
 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1999年に再開した技術者を養成する中等学校レベルの技能訓練センター。現在4部門(溶接、縫製、料理、車両整備)があり、生徒254名(内障害者54名)、教師8名。ドイツ・ベルギーの援助により技術レベルの向上を図ってきた。2007年7月よりJICA技術協力プロジェクト(障害を持つ除隊兵士の社会復帰のための技能訓練プロジェクト)による支援を行っており、長期専門家1名が業務調整を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 JICAの技術協力プロジェクトと協力を開始したことにより、関係者間で「障害者のための技能訓練及び雇用」に対する意識が向上してきている。同地域での障害者支援活動の維持・強化が望まれる中、2008年12月には同技術協力プロジェクトの終了が予定されているため、その後の継続的な発展を期待し、協力隊との連携が望まれた。縫製部門は、カリキュラムも無いまま実施されている状態であり、ボランティアによる活動効果が期待できる。

2) 期待される具体的業務内容
 ・縫製クラスを担当し、カリキュラムの作成及び一般衣類の基礎から応用レベルまでの授業を行う。
 ・縫製担当教員と授業内容や進度を相談しながら、同教員のレベルアップを行う。
 ・生徒の実習先、就職先の開拓を担当教員と行う。
 ・製品販売及び障害者自立支援を目的とした障害者による協同組合設立の補助。
 ・国内での障害者支援運動への積極的な参加(例えば国際障害者の日、フイエ郡障害者委員会主催のイベント等)。
 ・以上を同僚となる教員と協力しながら行うと同時に、適宜JICA技術協力プロジェクトのフォローアップ活動と連携した活動を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教室、ミシン35台(足踏み)、裁断用机等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 縫製コース指導員2名(女性、30歳代) 生徒50名程度(17~40歳代)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 専門学校卒
 経歴理由: 指導経験 2年以上
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 8 日

要請番号(JL 636 - 08 - B - 23)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 服飾 (コード 6657)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Dress Making			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 63699999999999999999 プロジェクト名
ルワンダ その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共サービス・労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Service and Labour
	2) 配属先名 (日本語) ルワブイエ青年職業訓練センター (英語) CFJ Rwabuye
	3) 任地 南部県フイエ郡ルワブイエ 首都(キガリ)から 南 方向 140 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1975年に開設された中等学校レベルの技能訓練センター。ベルギーAPEFEの援助も受けていた。現在6部門(溶接、レンガ建築、木工、洋裁、料理、理容)があり、生徒93名(内障害者40名)、教師12名。年間予算は、37,000USD。2007年7月よりJICAは技術協力プロジェクト(障害を持つ除隊兵士の社会復帰のための技能訓練プロジェクト)による支援を行っており、長期専門家1名が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAの技術協力プロジェクトと協力を開始したことにより、関係者間で「障害者のための技能訓練及び雇用」に対する意識が向上してきている。同地域での障害者支援活動の維持・強化が望まれる中、2008年12月には同技術協力プロジェクトの終了が予定されているため、その後の継続的な発展を期待し、協力隊との連携が望まれた。縫製部門は、カリキュラムも無いまま実施されている状態であり、隊員による活動効果が期待できる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・縫製クラスを担当し、カリキュラムの作成及び一般衣類の基礎から応用レベルまでの授業を行う。 ・縫製担当教員と授業内容や進度を相談しながら、同教員のレベルアップを行う。 ・生徒の実習先、就職先の開拓を担当教員と行う。 ・製品販売及び障害者自立支援を目的とした障害者による協同組合設立の補助。 ・国内での障害者支援運動への積極的な参加(例えば国際障害者の日、フイエ郡障害者委員会主催のイベント等)。 ・以上を同僚となる教員と協力しながら行うと同時に、適宜JICA技術協力プロジェクトのフォローアップ活動と連携した活動を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、ミシン15台、アイロン2台、裁断用機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員1名(女性、30才代)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒	性別理由:
	・経験 指導経験 2年以上	学歴理由: 免許・資格が重視されるため
		経験理由: 即戦力とするため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号(JL 057 - 08 - B - 09)

調査者名: 岩重 仁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モルディ ブ	職種 音楽 (コード 6701)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年	1	21 / 1
	指導科目		○ 1 年	2	21 / 3
	職種(英) Music 指導科目(英)		○ ヶ月	3	/
派遣希望時期: 年 月 から					
プログラム番号・名 0570000000002 プロジェクト名 小中学校における情操教育の促進プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) フェイドゥ スクール (英語) Feydhoo School				
	3) 任地 シーナ環礁フェイドゥ島 首都(マレ)から 南 方向 541 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、1974年6月11日に設立された小中高統合校である。生徒は1年生から10年生まで(日本の小学校1年生から高校1年生まで)、男子生徒378名、女子生徒377名の計755名が在籍している(2008年4月現在)。教師は64名。年間予算は約4450万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の学校教育において音楽はまだ正規科目に含まれていないため、音楽を指導可能な教師が不足している。また、同校には2008年度に教育省より1つのマーチングバンドを構成できるだけの楽器が支給されたが、指導者が不足している。現在、マーチングバンドの経験がある地元住民の1人が指導を行っているが、知識・経験とも不足しているためマーチングバンドとして活動できるまで指導するにいたっていない。楽譜の読み方など基礎的な音楽理論を指導し、マーチングバンドとしての合奏を可能とするためにJOCVが要請された。 また、平成20年度第2回短期ボランティア(6ヶ月)を要請中である(2008年7月8日現在)。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・生徒で結成されるマーチングバンドを指導する。 ・1年生から7年生までの生徒を対象とした音楽クラスを運営する。 ・生徒で結成される合唱クラブを指導する。 ・学内外の音楽イベントの企画・実施に協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フルート2、ピッコロ2、クラ10、B♭コルネット8、E♭ホルン4、サクソ4、G♯バストロンボーン1、B♭テナートロンボーン4、B♭ユーフォ4、E♭チューバ2、バスドラム1、ダブルスネア6、シンバル2				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 女性 20歳代 1名、 男性 30歳代 1名、 それぞれ楽譜を読む程度の知識はある。		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ディベヒ語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 音楽 性別理由: 学歴理由: ・経験 指導経験 3年以上 経験理由: バンドの立上りに必要 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車 輛 ○ 単 車 ● 自 転 車					
概 況 地 域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-30℃位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		
	電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号(JL 057 - 08 - B - 10)

調査者名: 岩重 仁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モルディ ブ	職種 音楽 (コード 6701)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Music			2	21 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 0570000000002 プロジェクト名

小中学校における情操教育の促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) シャムスディーヌ スクール (英語) Shamsuddheen School
	3) 任地 シーナ環礁フルミードゥ島 首都(マレ)から 南 方向 570 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校はシーナ環礁フルミードゥ島(人口約5,500人)に位置する。1年生から7年生(日本の小学校1年生から中学1年生)の生徒約235人が通い、教員数は23名。年間予算は約2400万円。2007年3月から2009年3月まで、1名の体育隊員が巡回中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モルディブの学校教育において音楽はまだ正規科目として指定されていないため、音楽を指導可能な教師が少ない。しかしながら国立芸術センターより各小学校にキーボードが配布されるなど、近年では音楽教育に対する関心が高まってきている。同校へは隣の環礁の教育センターで活動している音楽隊員が音楽の巡回指導に来ていた。同校の生徒に継続的な音楽授業を提供し、音楽を指導可能な教員を養成するため、協力隊員が要請された。配属先はシャムスディーヌ スクールであるが、同島内にあるフルドゥ スクールにおいても音楽指導をする。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・1年生から7年生までの生徒を対象に、鍵盤ハーモニカやリコーダーの演奏方法を指導する。 ・1年生から7年生までの生徒を対象に、音楽理論(楽譜の読み方や書き方)を指導する。 ・生徒で結成されているマーチングバンドを指導する。 ・学校内外の音楽イベントの企画・実施に協力する。 ・上記について、同僚教師を指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード1台、金管バンド用管楽器・打楽器一式	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ・同僚: 教員数23名 指導対象者: 1年生から7年生(日本の小学1年生から中学1年生)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ディベヒ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 音楽		
	性別理由:		
	学歴理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 212 - 08- B - 01)

調査者名: 茂木 晃人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベリーズ	職種 音楽 (コード 6701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	21 / 1
	指導科目		○ 1 年	2	21 / 2
	職種(英) Music 指導科目(英)		○ ヶ月	3	/
プログラム番号・名 0210000000015 プロジェクト名 教育の質とアクセス向上プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) オレンジウォーク技術高校 (英語) Orange Walk Technical High School				
	3) 任地 オレンジウォーク 首都(ベルモパン)から 北 方向 75 Km 主要都市(ベリーズシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 年間予算:約7900万円(人件費および社会保障費分)。生徒数:700人(4学年/各7クラス)。技術高校となっているが普通科 コースもある公立学校。また、職業訓練コースの他、商業・経理コースもある。平成15年度1次隊で、同校に体育隊員が派 遣されており、過去には米国平和部隊のボランティアも活動していたが、現在、外国からの援助、ボランティアはなし。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 平成15年度1次隊で体育隊員が派遣されており、体育と言う科目が十分に認知されていない中、高い評価を得た。 同校では、ドラムを利用したバンド活動は行われているが、科目としての音楽の授業は行われていない。ベリーズシティの 学校より講義計画は取り寄せているが、授業を行う状況にはなっておらず、音楽指導が出来るボランティアが求められてい る。				
	2) 期待される具体的業務内容 * 生徒への音楽の指導全般。 * 主にリコーダーを指導する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 * ドラムセット一式。 * リコーダーは学校の機材ではなく、生徒の個人購入となる予定。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 校長(女性/40代)。副校長(男性2名)、同僚教師47名(24歳 ~57歳)。学生指導員3名、	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 音楽				
	性別理由:				
	・学歴 大卒	学歴理由: 分野の専門的な知識が求められるため。			
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 講義計画に基づき、生徒への直接指導するため			
	理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					
概 地 況 域	気候(熱帯) 気温(20~30℃位)		電気(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし)		
	電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(□ 安定 ☑ 不安定 □ なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 20 日

要請番号(JL 221 - 08 - B - 02)

調査者名: 小中隆文

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ドミニカ	職種 音楽 (コード 6701)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Music			2	21 / 2	
指導科目(英)	3	21 / 3				

プログラム番号・名 2210000000001 プロジェクト名
 青少年育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地域開発・文化・ジェンダー問題・情報省 (受入機関名)(英語) Ministry of Community Development, Culture, Gender Affairs & Information
	2) 配属先名 (日本語) 文化局 (英語) Cultural Division
	3) 任地 ケーンフィールド町 首都(ロゾー市)から 北 方向 5 Km 主要都市(ロゾー市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 文化局は、当国の文化的プログラムの統括する部署で、ドミニカにおける伝統文化の継承、文化的プログラムの実施、カーニバル等催し物の開催、美術や音楽といった芸術の振興、教育、文化的な調査や交流等を行っている。年間予算は約910000東カリブドル(約3600万円)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 文化局では広く一般の人々に、芸術に触れられる機会等を提供し、文化、芸術の普及・振興を図っている。その活動は、音楽、ダンス、美術、演劇、伝統音楽等幅広く、一般の人々のみならず地域社会や教育機関にも及んでいる。人々も機会があればそうした活動に参加したいという希望を持っている。しかし、指導者が不足している。特に音楽は楽譜が理解でき、基本からしっかりと指導できる人材が不足しており、協力隊の隊員にその活動が期待されている。前任者は、特に子供達や一般の人々を対象としたドラム教室を行うとともに、学校の教員を対象としたギター講習会の実施、また、マーチングバンドへの技術指導及びパフォーマンスの向上を図っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 文化局やロゾー市内の学校、施設における音楽の指導。また、地方巡回を通じて次の活動を行う。 ①一般の人々や小中高生を対象としたドラムの指導。 ②地方学校を巡回し、教員を対象としたギターの弾き方と、譜面の読み方などを教える(教員が学校で音楽を子供達に普及するため。比較的簡単に音楽を多人数で楽しめるということからギターを使用する) ③マーチングバンドへの技術指導、及びパフォーマンスの指導。 ④その他、他に得意な楽器がある場合はその楽器を指導する。 技術的に高度なものを持ち合わせなくとも広く楽器ができるとなると良い。マーチングの知識、経験があると良い。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ドラムセット(スネア、タムタム、フロアタム、バスドラ、ハイハット、シンバルのセット)、ギター		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ドラム:小中高校の生徒、一般の人々、ほとんど初心者 ギター:学校の教員、始めてギターに触れるような初心者 マーチングバンド:バンドとして一応活動しているが演奏、パフォーマンスは日本の小学校程度のレベル	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(20~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

調査者名:高田 肇

要請番号(JL 336 - 08 - B - 05)

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベネズエ ラ	職種 音楽 指導科目	●新規	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Music 指導科目(英)	○交替	○1年	2	21 / 2
		代目	○ヶ月	3	21 / 3

プログラム番号・名 3360000000002 プロジェクト名
 BHN充足のための人間開発支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) NGO (受入機関名)(英語) Non-Governmental Organizations
	2) 配属先名 (日本語) サンタ・クルス・デ・モラ青少年交響楽団 (英語) Friends of Santa Cruz de Mora Children & Youth Symphony Orchestra Foundation
	3) 任地 メリダ州ピント・サリーナス市サンタ・クルス・デ・ラ・モラ地区 首都(カラカス)から 南西 方向 680 Km 主要都市(メリダ)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 1.5 時間
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 音楽を通じた青少年育成を目的として2006年に創立された民間の交響楽団で、6~18歳の青少年が登録されており、概ね月1回のペースでイベントやコンサート等を実施している。活動時間は午前の部が9:00~12:00、午後の部が15:00~18:00(土曜日は9:00~12:00)となっている。メリダ州ピント・サリーナス市やベネズエラ石油公社等から支援を受けており、年間の活動予算は約1万2千米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同楽団には200名もの青少年が登録されているが、慢性的な指導者不足が問題となっており、州都にあるメリダ交響楽団から非常勤講師として派遣されている者も含めて10名足らずの教師で指導を行っている。すべての楽器において指導者が不足している中、ピアノについては1名の教師が週1回(土曜日)の指導を行っているが、希望者は多く、また、楽譜の読み方やソルフェージュ等の音楽の基礎的な指導もあまり積極的に実施されていない現状にある。ピアノの指導を中心としながら、楽譜の読み方やソルフェージュ等の指導を支援し、同楽団のレベルアップを図ると共に、地域の青少年育成に寄与できる人材が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同楽団のピアノクラスを担当する。 2. ピアノクラスの空き時間等を利用して、楽譜の読み方やソルフェージュの指導を行う。 3. 可能な範囲で大太鼓、小太鼓等の指導を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グランドピアノ(ヤマハ)、チューバ、ドラム一式、大太鼓、小太鼓各1、トランペット、トロンボーン、シンバル各2、コントラバス、フルート、オーボエ各3、ホルン4、チェロ9、ビオラ12、バイオリン44等		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒	学歴理由:	
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 経験に基づいた的確な指導が求められるため	
	・ピアノ専攻者	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

概地況	気候(亜熱帯) 気温(20~32℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☐インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 10 日

要請番号(JL 424 - 08 - B - 08)

調査者名:加藤 眞佐美

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 音楽	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Music 指導科目(英)			3	21 / 3

プログラム番号・名 424000000007 プロジェクト名
 パレスチナ難民支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 外務省 パレスチナ難民局
 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs Department of Palestine Affairs

2) 配属先名 (日本語) 国連パレスチナ難民救済機構 ジェラッシュ・スーフ地区学校
 (英語) The United Nations Relief Works Agency for Palestine Jewrash/Soyf camp

3) 任地 ジェラッシュ・スーフ
 首都(アンマン)から 北 方向 60 Km
 主要都市(ジェラッシュ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 パレスチナ難民局(DPA)はヨルダン国内におけるパレスチナ難民への支援を包括的に行う機関で、UNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)とともにパレスチナ難民支援を担っている。それぞれの難民キャンプ内ではUNRWAが教育・保健・女性・障害者等の支援を実施している。JICAは「パレスチナ難民女性職業訓練センター改善計画」において個別専門家を派遣している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ヨルダンの総人口の約6割がパレスチナ人でヨルダンの市民権を持っているが、キャンプ内の難民は特に貧しく、教育や就業の機会も限られている。キャンプ内のUNRWAの運営する小中学校では、一般教科が重視され、音楽、体育、美術、演劇等表現に関わる教育は十分に行われていない。また、子どもたちの余暇時間のための課外活動も行われていない。このような難民キャンプで暮らす子どもたちを対象に、ボランティアは、他職種のボランティアと協力しつつ、学校内外における芸術教育の指導スキルの向上を目指す。子どもたちが自らを表現できるような関心と能力を育てることを目的とする。

2) 期待される具体的業務内容
 1 音楽の指導(2キャンプの8つの小学校・中学校を巡回する)
 ・音楽の授業計画の作成指導
 ・教材作成指導
 ・音楽の授業のサポート
 ・音楽会などのイベントの計画と実行
 2 課外活動の推進
 ・他職種ボランティアと協力して課外活動をおこなう

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 最小限の楽器(卓上型キーボード、打楽器など)がある学校と全く楽器のない学校がある

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽担当教諭(大卒・音楽専攻)3名 20歳代から30歳代 男性1名 女性2名 音楽担当教師のいない学校もある	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 音楽

性別理由:
 学歴理由: 現場教員をサポートしながら指導スキルを向上する
 経歴理由: 授業サポートを行うため現場での教授経験が必要
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地 気候(地中海性気候) 気温(0~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 8 月 13 日

調査者名:加藤 眞佐美

要請番号(JL 424 - 08 - B - 09)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 音楽	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Music			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 4240000000007 プロジェクト名 パレスチナ難民支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 外務省 パレスチナ難民局
(受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs Department of Palestine Affairs

2) 配属先名 (日本語) 国連パレスチナ難民救済機構 バカア地区学校
(英語) The United Nations Relief Works Agency for Palestine Baca'a camp

3) 任地 バカア
首都(アンマン)から 北西 方向 20 Km
主要都市(バカア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
パレスチナ難民局(DPA)はヨルダン国内におけるパレスチナ難民への支援を包括的に行う機関で、UNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)とともにパレスチナ難民支援を担っている。それぞれの難民キャンプ内ではUNRWAが教育・保健・女性・障害者等の支援を実施している。JICAは「パレスチナ難民女性職業訓練センター改善計画」において個別専門家を派遣している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ヨルダンの総人口の約6割がパレスチナ人でヨルダンの市民権を持っているが、キャンプ内の難民は特に貧しく、教育や就業の機会も限られている。キャンプ内のUNRWAの運営する小中学校では、一般教科が重視され、音楽、体育、美術、演劇等表現に関わる教育は十分に行われていない。また、子どもたちの余暇時間のための課外活動も行われていない。このような難民キャンプで暮らす子どもたちを対象に、ボランティアは、他職種のボランティアと協力しつつ、学校内外における芸術教育の指導スキルの向上を目指す。子どもたちが自らを表現できるような関心と能力を育てることを目的とする。

2) 期待される具体的業務内容
1 音楽の指導(小学校・中学校)
・音楽の授業計画の作成指導
・教材作成指導
・音楽の授業のサポート
・音楽会などのイベントの計画と実行
2 課外活動の推進
・他職種ボランティアと協力して課外活動をおこなう

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
最小限の楽器(卓上型キーボード、打楽器など)がある学校と全く楽器のない学校がある

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽教師 女性 30歳代	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由
・教諭免許 音楽

性別理由:
・学歴 大卒 学歴理由: 現場教員をサポートしながら指導スキルを向上する
・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 授業サポートを行うため現場での教授経験が必要
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域 気候(地中海性気候) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 15 日

要請番号(JL 442 - 08 - B - 09)

調査者名: 田口信ニフィールド調整員

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 音楽	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Music			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 4429999999999
 シリア その他プログラム

プロジェクト名 UNRWAパレスチナ難民支援協力

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour			
	2) 配属先名 (日本語) UNRWA ラタキア地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Lattakia			
	3) 任地 ラタキア 首都(ダマスカス)から 北西 方向 350 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属省庁はシリア政府・社会労働省に属するパレスチナ支援委員会はパレスチナ難民の教育、保健、女性の社会参加のための支援活動などを、国際機関であるUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)を通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポートとして情操教育科目の授業の質改善と、現地教員の質向上・人材育成を目標にしている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2000年からアレppo・ハマ・ラタキア・ホムス・ダラアの各地に音楽隊員が派遣され、音楽授業を情操教育の一環と位置付け幅広い音楽教育の導入を中心に活動を展開してきた。これまで音楽授業を全く導入していなかった各地配属先の小学校の担任教員約120名に対して、音楽教授法の研修会を開催してきたが、各小学校における音楽授業の実施実績は依然として低いため、音楽授業の導入・実施を通じて小学低学年教員が音楽授業を実施することが出来るように協力するとともに、音楽教員未配置の学校への新規教員の登用を促すなどの補完的協力が必要とされている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校音楽授業の実施を通じて現地の教員の育成に協力する。 ・配属先の音楽スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な音楽授業の確立に協力する ・UNRWAに派遣されている他の音楽隊員やスーパーバイザーと連携し、音楽教員及び小学校低学年担任教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。 ・音楽に関連したイベントの企画・運営に協力する。 ・音楽会や音楽祭といった地域のミニイベントの企画・運営を、学校長や他教科の教員と協力して実施する。 ・音楽教材(教科書)のアップデートを現地人教員やスーパーバイザーと協力して行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード、ピアノ、ソプラノリコーダー、タンバリン・トライアングル・ドルバツケ(アラブ太鼓)・鈴などの打楽器、隊員制作の音楽教材(UNRWA授業に採用された教科書)			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA音楽教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 学校教育現場での協力のため教員免許が必要。 経験理由: 現地人教員に助言する立場のため必要。 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		研修等	形態 P	現職教員特別参加制度
概地 況域	気候(地中海性気候) 気温(0~40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)			



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 15 日

要請番号(JL 442 - 08 - B - 10)

調査者名: 田口信ニフィールド調整員

国名	職種 / 指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 音楽 指導科目	○新規	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Music 指導科目(英)	●交替	○1年	2	21 / 2
		5 代目	○ヶ月	3	21 / 3

プログラム番号・名 4429999999999
シリア その他プログラム

プロジェクト名 UNRWAパレスチナ難民支援協力

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour
	2) 配属先名 (日本語) UNRWA ホムス地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Homs
	3) 任地 ホムス 首都(ダマスカス)から 北 方向 150 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属省庁はシリア政府・社会労働省に属するパレスチナ支援委員会はパレスチナ難民の教育、保健、女性の社会参加のための支援活動などを、国際機関であるUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)を通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポートとして情操教育科目の授業の質改善と、現地教員の質向上・人材育成を目標にしている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2000年からアレppo・ハマ・ラタキア・ホムス・ダラアの各地に音楽隊員が派遣され、音楽授業を情操教育の一環と位置付け幅広い音楽教育の導入を中心に活動を展開してきた。これまで音楽授業を全く導入していなかった各地配属先の小学校の担任教員約120名に対して、教科書に沿った音楽教授法の研修会を開催してきたが、各小学校における音楽授業の実施実績は依然として低いため、音楽授業の導入・実施を通じて小学低学年教員が音楽授業を実施することが出来るように協力するとともに、音楽教員未配置の学校への新規教員の登用を促すなどの補完的協力が必要とされている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校音楽授業の実施を通じて現地の教員の育成に協力する。 ・配属先の音楽スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な音楽授業の確立に協力する ・UNRWAに派遣されているほかの音楽隊員やスーパーバイザーと連携し、音楽教員及び小学校低学年担任教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。 ・音楽に関連したイベントの企画・運営に協力する。 ・音楽会や音楽祭といった地域のミニイベントの企画・運営を、学校長や他教科の教員と協力して実施する。 ・音楽教材(教科書)のアップデートを現地教員やスーパーバイザーと協力して行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード、ピアノ、ソプラノリコーダー、タンバリン・トライアングル・ドルバツケ(アラブ太鼓)・鈴などの打楽器、隊員制作の音楽教材(UNRWA授業に採用された教科書)		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA音楽教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)		5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・学歴 大卒		性別理由:	
	・経験 指導経験 2年以上		学歴理由: 学校教育現場での協力のため教員免許が必要。	
・教諭免許(音楽又は小学校教諭)		経験理由: 現地教員に助言する立場のため必要。		
		理由:		
		理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			P	

概地況	気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
-----	---



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(JL 745 - 08 - B - 06)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
キルギス	職種 音楽 (コード 6701)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	21 / 2	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Music			2	21 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 7450000000005 プロジェクト名
 障害者エンパワメントプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Social Development
	2) 配属先名 (日本語) ジャイル女性精神障害者ナーシングホーム (英語) Jayil Women's Psychoneurological Nursing Home
	3) 任地 チュイ州カラバルタ 首都(ビシケク)から 西 方向 60 Km 主要都市(ビシケク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 精神障害及び知的障害を持つ女性のための養護施設。入所者は172名。全員16歳以上の女性で、平均年齢は45~50歳。広い農地を有し、養豚、養鶏、牧畜、野菜・果樹栽培を行って入所者の食材の多くを賄っている。年間予算は日本円で約1,360万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当ナーシングホームでは、精神障害や知的障害を持つ入所者が音楽とふれあうことを重視しているが、音楽の技能を持つスタッフがおらず、入所者に対し音楽とのふれあいの時間を提供できずにいる。現在青少年活動隊員が活動しているが日本の歌の紹介やコンサートの運営、そして音楽が好きな入所者への音楽の時間提供を手掛けるにあたり、後任には音楽隊員のほうが適正と思われる要請するに至った。同施設に派遣予定の手工芸隊員と協力して、幅広い活動を行っていくことが望まれる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 精神及び知的障害の女性を対象とした音楽の時間の担当 2. ピアノ伴奏による歌の指導 3. 入所者に対する音楽(主に歌)の指導 4. 施設内音楽コンサート(年間4~5回ほど行われている)の実施		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ピアノ2台、キーボード(ヤマハRSR-E303)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ70名 うち、医師(内科)1名、看護師4名、栄養士1名 介護士35名、作業療法士助手1名	5) 業務使用言語 ● ロシア語 () ○ キルギス語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 音楽	
	・性別 女性	性別理由: 女性の入所施設だから
		学歴理由:
		経歴理由:
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		

概地 況域	気候(内陸性気候) 気温(-20 ~ 35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 受験番号
 長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 6 日

要請番号(JL 024 - 08 - B - 09)

調査者名: 井戸 さつき

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ラオス	職種 美術 指導科目 (コード 6703)	(長期のみ)	● 2 年	1	JOCV/SV 21 / 2
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)	○ 新規	○ 1 年	2	21 / 3
		● 交替	○ ヶ月	3	/
4 代目					日系/短期等 年 月 から
プログラム番号・名 基礎教育改善プログラム		プロジェクト名			
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) 芸術教員養成学校 (英語) Teacher Training School of Arts				
	3) 任地 ビエンチャン市チャンタプリー郡 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 3 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1982年に創立されたラオス唯一の芸術教員養成学校。3年制であり音楽と美術学科がある。美術学科ではラオスの伝統美術の授業も行われている。生徒はラオス前途から来ており、その数は各学科約100名、年齢は18-24歳である。同配属先に隣接する女子学生寮は日本の草の根無償によって建設された。現在、美術学科に1名の青年海外協力隊員が活動している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 3名の協力隊員が派遣されて着実に活動を行っているが、入学前に美術に関する指導を受けたことが無い生徒がほとんどであるため、その指導対象範囲は広く、依然として協力の必要性がある。また、当国には美術教育専門のカリキュラムがないため同配属先は独自のカリキュラム(授業編成)を作成しているが、その改善に向けたアドバイスも求められている。前任者はラオス人教員と生徒を対象にドローイング、デッサン、彫塑の指導をしてきた。また、生徒が将来教員となって子供たちへ指導する際に役立つように、工作指導等工夫して協力を行ってきた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ラオス人教員の美術、図工の知識および指導能力の向上を目的とした指導・協力 * 物資が揃っているわけではないため、工夫が求められる。 ・ラオス人教員とともに生徒に対するドローイング、デッサン、彫塑の指導を行う。 ・同配属先の改善される予定のカリキュラム(授業編成)へのアドバイスを行う。 ・美術を通して生徒の創造力を育成することを目的とした情操教育の紹介				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 石膏像(4体)、粘土、イーゼル、塑像用心棒(15台)、彫刻刀				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性・50歳代、美術専門で日本での2年間の研修経験あり。レベルは高い。) ラオス人美術教師は男性11名、女性2名。(23歳~40歳代)。内男性4名、女性1名は、芸術学校にて勉強中。		5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 美術 学歴理由: 美術科を指導するため。 ・経験 指導経験 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輜 ○ 単車 ● 自転車					
概況	気候(亜熱帯) 気温(20-40℃位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		
	電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		

要請番号(JL 027 - 08 - B - 08) 調査者名: 小林 章子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ベトナム	職種 美術 (コード 6703) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			1 21 / 1	年 月 から
				2 21 / 2	
			3 21 / 3		

プログラム番号・名 プロジェクト名
 基礎教育・社会的弱者支援個別案件

1) 受入省庁名(日本語) カーマウ省教育訓練局
 (受入機関名)(英語) Education and Training Department of Ca Mau Province

2) 配属先名 (日本語) カーマウ特別支援学校
 (英語) School for Disabled Children, Ca Mau

3) 任地 カーマウ省カーマウ市
 首都(ハノイ)から 南 方向 2160 Km
 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ベトナム最南端のカーマウ省カーマウ市郊外に位置し、障害児の社会参加と自立促進に向けた、初等教育及び社会的・職業的訓練の実施を目的に2004年に設立された学校。生徒数は聴覚障害児が約70名、視覚障害児が約6名で、多くは学校敷地内の寮で生活しており、学業及び生活全般の指導を行っている。年間予算は約19,000USD。ベトナム国内団体より補聴器の寄贈などがあり、2007年より美術隊員が活動をしている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同校は設立してまだ間もないこともあり、教育内容や訓練プログラムについては試行錯誤の状態である。現在は、教育訓練局のカリキュラムに沿った一般科目(国語・算数・自然科学など)や美術・音楽・ダンスなどの授業を実施しているものの、教師不足と、同僚の教師が特殊教育に関する専門知識がないことが課題であり、カリキュラムの充実、教育の質の向上を図る目的で隊員が要請された。同国における美術の授業は、技術が中心で、表現力や想像力を育てる教育法が重視されない傾向にある中、前任者は主に図工の授業を担当し、現地で入手可能な材料を工夫して使用しながら、様々な技法を紹介している。

2) 期待される具体的業務内容
 同僚の教師と協力しながら以下の業務を行い、教育の質の向上における支援を行なう。
 ○約50名(6歳~20歳)の聴覚障害児への美術の授業を担当する。
 ○障害児に対するアプローチや、特殊教育に関して、必要に応じて助言を行なう。
 (聴覚障害児への指導経験は必須であり、手話の経験があるとよい。)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コピー機、コンピューター、プリンター、TV、VCDプレイヤー、イーゼル、絵筆など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 校長1名
 副校長2名(うち1名女性 30歳代、教育プログラム担当、経験約20年)
 教師 6名(男性3名女性3名、20~40歳代)

5) 業務使用言語
 ● ベトナム語
 ○ ()

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 同国の教師として必要
 経歴理由: 障害児への指導経験
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度
 H

概地況域
 気候(亜熱帯気候) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 12 日

要請番号(JL 048 - 08- B - 16)

調査者名: 遠藤 のり子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 美術 指導科目 (コード 6703)	●新規	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)	○交替	○1年	2	21 / 2
		代目	○ヶ月	3	21 / 3
プログラム番号・名 0480000000003 プロジェクト名 学校教育改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) カリキュラム局 (英語) Curricuram & Professional Support Division				
	3) 任地 パロ市 首都(ティンブー)から 西 方向 50 Km 主要都市(パロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省カリキュラム局は当国の公立学校の各教科カリキュラムの作成および現職教員教育を実施する機関である。管理職3名、各教科2名ずつのカリキュラム職員14名、教科書の印刷部門に3名、事務職員が3名で構成されている。年間予算は375万ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国で約10年にわたり体育隊員を派遣した結果、2000年より小中学校で「体育」が正科に採用され、情操教育の重要性が認められ始めた。今般「美術」を新規科目として取り入れるにあたり、小中学校における「美術」のカリキュラム作成および美術担当現職教員への指導分野で協力を求められている。当局はパロ教員養成大学構内にあり、各教科において大学との連携を図っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・日本で使用している各学年毎の「美術」指導要領を参考にし、当国における小中学校「美術」カリキュラムを担当職員とともに作成する。 ・日本での指導経験に基づき、各小中学校の「美術」担当教員に対して指導を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 来年4月帰国予定で大阪の大学院に留学中の職員がカウンターパートとなる予定(30歳代、男性)。パロ/サムチ教員養成大学美術科各教授(各男性)がカリキュラム作成に参加予定。		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 美術				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 現職教員への指導を含むため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 地 況 域	気候(温帯(冬は寒冷)) 気温(-5~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		

要請番号(JL 139 - 08 - B - 06)

調査者名: 高木哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
サモア	職種 美術 指導科目 (コード 6703)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			1 21 / 1	年 月 から
				2 21 / 2	
			3 21 / 3		
プログラム番号・名 1390000000004		プロジェクト名			
職業技術教育訓練改善プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance				
	2) 配属先名 (日本語) BEN美術学校 (英語) Beautiful Expression of Nature				
	3) 任地 アピア市レラタ 首都(アピア市中心部)から 南東 方向 2 Km 主要都市(アピア中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 木彫、ステンドグラス、絵画、モザイク、墓石デザイン、看板作成等の技術を習得することを通じて美術系の職業訓練教育を行っている。3年制のCertificate コースとプラス2年のDiplomaコースがある。また、必要に応じて短期コース等も開設されている。学生数は約20名、専任講師2名とJOCVにて運営されている。また、同校の卒業生も数名、助手として美術作品の製作と後進指導にあっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、校長が学校全体の統括業務を行っているが、制作等が多忙であると同時に、デッサン及び絵画についての指導がやや弱く、初代JOCVが主に指導を行っている。また、隊員は校長へのパソコン(フォトショップ、イラストレーター)の指導も実施している。今度も継続してこれらの指導を実施する必要から後任要請となった。同校は学校でもあると同時にアトリエでもあり、墓石やステンドグラス、木彫の受注も行っている。学生の優秀な者は、将来、同校の講師や他の学校の講師として活動する可能性もある。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・学生及び助手達へのデッサン、絵画の指導 ・木彫やデザイン等についての助言 ・その他、校長からの依頼事項 実際の活動の詳細については、同校へ配属後、隊員の適正と学校側の要望等についてお互いに協議した上で決定する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電動丸鋸、電動鉋、ノミ、絵の具、筆等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ女性1名、男性数名(10代 - 30代)、木彫についてはある程度の知識はあるものの、デッサンや絵画についてはの技術は限定的	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハル:) □ (ハル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	経験理由: ・ 短大卒 (美術かデザイン科) 理由: デッサン、絵画についての基礎的な指導に必要 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車				N	
概地 況域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)	水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)	
	電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)				



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(JL 239 - 08 - B - 08)

調査者名:石井 静

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 美術 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			2	21 / 2
				3	21 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名 2390000000007 プロジェクト名
 Quality Of Lifeプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化・芸術・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture, Art and Sport
	2) 配属先名 (日本語) サンタロサデコパン文化会館 (英語) Culture Center of Santa Rosa de Copan
	3) 任地 コパン県サンタ・ロサ・デ・コパン市 首都(テグシガルパ)から 北西 方向 380 Km 主要都市(サン・ペドロ・スーラ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタロサデコパン市の文化活動全般の企画運営を担当している。一般市民向けに美術・音楽・バレエ等の講座が開講されている。年間予算は32千米ドル。(政府、市、民間企業及び授業料等)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の公立学校では情操(芸術)教育がほとんど行われていないため、子供達は創造力が育つ環境にない。そのため、同文化会館は文化活動を積極的に行い、情操教育機関としての役割を果たしている。このような背景を踏まえ、前任者は子供から若者を対象にした美術講座(油彩・水彩画・デッサン・モダンテクニック・折り紙など)を同僚(美術講師)と共に実施している。しかし今後は、美術教育を担う人材を育てることを目標にしながら、絵画等に興味のある人々に技術向上のための講座を開講するとともに、同僚の技術力向上をはかる必要があり、後任要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・子供及び若者対象の美術講座の実施・運営及び展示会の開催 ・成人(学校の教員などを含む)対象の美術講座の実施及び運営 ・同僚(美術講師)に対する技術支援および講座に必要な道具作りの助言 ・美術教育に関する資料の作成		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 絵の具(水彩・油絵)、鉛筆、画板、等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 館長、広報、秘書、美術講師、音楽講師、ギター講師、ピアノ講師、ダンス講師、司書、清掃員	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 美術
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 指導経験 3年以上 経験理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10-28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 ☑なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	---



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 11 日

要請番号(JL 306 - 08- B - 24)

調査者名: 西本 えりも

国名	職種 / 指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 美術	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Fine Arts			3	21 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 30699999999999999999 プロジェクト名
 ボリビア その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Miniztry of education and culture
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ県教育事務所 (英語) Local education center,Cochabamba
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都(ラパス)から 東 方向 300 Km 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県教育事務所は県内の公立教育サービスの提供に関する業務を所掌する機関である。また教育行政や予算との関係上、教育省との関わりが深く、教育行政の具体的な執行機関として、県内の教育の配置・管理、予算配分、指導技術の普及等に取り組んでいる。県教育事務所の下には、各地域の教員管理を所掌する地区教育事務所が置かれており、同県では41の市教育事務所の監督を行っている。前年予算は216千US\$/約2千4百万円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県事務所管轄下にラウル・プラダ美術学校があり、JICAは、同美術学校にこれまで2代に亘り美術隊員を派遣してきた。同美術学校では、これまでのボランティアが、地域社会において、美術を通じた情操教育の普及や実技指導に大きな貢献を果たしてきていることから、後任の派遣を強く要望している。県教育事務所も、これまでのボランティアの活動を高く評価し、学校教育の中で児童・生徒の内面の発達をサポートし、豊かな感性を育てる情操教育のための支援を得たいとしている。同美術学校への指導、支援の継続に加え、小・中学校教員の図画工作の技法や指導法について指導、助言を行える人材を確保すべく本件ボランティアの要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 コチャバンバ県教育事務所の管轄下の小・中学校、ラウル・プラダ美術学校を巡回し、以下の活動を行う。なお、内容の詳細については、配属先及び現場の関係教員との協議を踏まえて決定する。 ■当該地域での学校における美術教育の実情を把握する。 ■配属先が指定する傘下の教育機関において教員、児童、生徒等に対し、美術教育の指導、支援を行う。 ■学校教育での美術を通じた情操教育の考え方や、技法、発想力育成のための講習会を実施する。 ■特にこれまでボランティア派遣により協力してきたラウル・プラダ美術学校においては、教員や生徒に対し、主にデッサン指導や子どもクラスにおける図画工作指導を行う	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先が保有する機材(コンピューター、印刷機、コピー機)	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・県教育事務所教育技術課長(50代) ・指導主事(30~40代) ・小・中学校教員 ・美術学校 校長(50代)・教員(30~50代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 美術	
	性別理由:	
	学歴理由: 大卒	学歴理由: 教員に対して指導支援を行うため
	経験理由: 社会経験 3年以上	経験理由: 教員に対して指導支援を行うため
	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(温暖) 気温(10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 1 月 7 日

要請番号(JL 424 - 08 - B - 10)

調査者名: 加藤 眞佐美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 美術 (コード 6703)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目			2	21 / 2
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			3	21 / 3
					年 月 から
プログラム番号・名 424000000007		プロジェクト名			
パレスチナ難民支援プログラム					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 パレスチナ難民局 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs Department of Palestine Affairs				
	2) 配属先名 (日本語) 国連パレスチナ難民救済機構 ジェラッシュ・スーフ地区学校 (英語) The United Nations Relief Works Agency for Palestine Jewrash/Soyf camp				
	3) 任地 ジェラッシュ・スーフ 首都(アンマン)から 北 方向 60 Km 主要都市(ジェラッシュ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレスチナ難民局(DPA)はヨルダン国内におけるパレスチナ難民への支援を包括的に行う機関で、UNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)とともにパレスチナ難民支援を担っている。それぞれの難民キャンプ内ではUNRWAが教育・保健・女性・障害者等の支援を実施している。JICAは「パレスチナ難民女性職業訓練センター改善計画」において個別専門家を派遣している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヨルダンの総人口の約6割がパレスチナ人でヨルダンの市民権を持っているが、キャンプ内の難民は特に貧しく、教育や就業の機会も限られている。キャンプ内のUNRWAの運営する小中学校では、一般教科が重視され、音楽、体育、美術、演劇等表現に関わる教育は十分に行われていない。また、子どもたちの余暇時間のための課外活動も行われていない。このような難民キャンプで暮らす子どもたちを対象に、ボランティアは、他職種のボランティアと協力しつつ、学校内外における芸術教育の指導スキルの向上を目指す。子どもたちが自らを表現できるような関心と能力を育てることを目的とする。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 キャンプ内の複数の学校を巡回しながらの図画工作・美術の指導(2キャンプ内8つの小学校・中学校) ・図画工作・美術の授業計画の作成指導 ・教材作成指導 ・図画工作・美術の授業のサポート ・美術展覧会などのイベントの計画と実行への支援 2 課外活動の推進 ・他職種ボランティアと協力して課外活動をおこなう				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 美術専用教室がある学校はない 安価な文房具(絵の具、クレヨン等)				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 美術教師5名(大卒・美術専攻) 女性4名 男性1名 20歳代から30歳代 美術代行教師3名(大卒・アラビア語、数学、職業教育専攻) 女性1名 男性2名 30歳代から40歳代		5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 美術 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由: 現場教員をサポートしながら指導方法を改善してい ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 授業サポートをおこなうため、現場での教授経験が 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 地 況 域	気候(地中海性気候) 気温(0~40℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		